

豊田市美術館
年報

ANNUAL REPORT
Toyota Municipal Museum of Art

NO. **15**

目次

| | | | |
|-----|--|-----|---|
| | 常設展 | | 作品管理 |
| 004 | 第1期常設展示 | 047 | 収集作品一覧 |
| 008 | 第2期常設展示 | 049 | 作品貸出実績 |
| 009 | 第3期常設展示 | | |
| 011 | 第4期常設展示 | | 教育・普及 |
| 013 | 高橋節郎館 第1期常設展示 | 050 | 講演会、シンポジウム |
| 016 | 高橋節郎館 第2期常設展示 | | 講座、解説会、ギャラリートーク、ワークショップ |
| 019 | 高橋節郎館 第3期常設展示 | 051 | コンサート、映画上映会、パフォーマンス 等 |
| 021 | 高橋節郎館 第4期常設展示 | 052 | 作品ガイドボランティア 出版、ビデオ制作 小・中学校美術館学習 博物館実習 |
| | 特別展・常設特別展 | | 利用実績 |
| 023 | 絵を見て手紙を書こう | 053 | 観覧者数 |
| 025 | Art in an Office—印象派・近代日本画から 現代絵画まで | 054 | ギャラリー利用状況 |
| 029 | コレクション展—浮舟 | 055 | 図書閲覧室利用状況 レストラン等付属施設利用状況 |
| 032 | 柴田是真—伝統から創造へ— | | |
| | 企画展 | | 評価実績 |
| 035 | 村瀬恭子 Fluttering far away / 遠くの羽音 | 056 | 定量評価のための自己点検表 |
| 038 | 森村泰昌—なにかへのレクイエム | 058 | 評価実施計画 |
| 045 | 石上純也—建築のあたらしい大きさ | | |
| | | | 組織 |
| | | 060 | 組織図 |
| | | 061 | 美術館運営協議会 美術品収集委員会 美術館評価専門委員会 美術館モニター 美術館ボランティア 作品ガイドボランティア |
| | | | 関係法規 |
| | | 062 | 豊田市美術館条例 |
| | | 063 | 豊田市美術館管理規則 |
| | | 066 | 沿革 |

凡例

●常設展示、企画展示の出品作品および購入作品、寄贈作品のデータは、原則として以下のとおりに記した。

作家名

作品名

制作年

技法／素材

寸法（縦×横×奥行、高さはH、直径はφで表示）

所蔵者

不明な項目は記載していない。また、常設展示と購入作品、寄贈作品における所蔵者「豊田市美術館」の記載も省略した。

第1期常設展示

2010年4月10日[土] - 6月13日[日]

56日間

展示室 5-8

展示室 5

01

梅原 龍三郎
少女アニー
1908年
油彩、カンヴァス
41.0×32.8cm

02

岸田 劉生
代々木附近
1915年
油彩、カンヴァス
37.7×45.4cm

03

イクムラレイコ
ドローレス
1998-99年
ブロンズ
115.0×35.0×25.0cm

04

山本 丘人
海の微風
1936年
膠彩、絹布
173.6×180.6cm

05

オスカークコシュカ
夢見る少年たち
1908年 (1917年 Kult・ヴォルフ版)
24.3×29.8cm
8枚組

06

グスタフ・クリムト
オイゲニア・プリマフェージの肖像
1913/14年
油彩、カンヴァス
140.0×85.0cm

07

エゴン・シーレ
自画像
1914年 (1922年刷)
ドライポイント、紙
22.0×18.0cm

08

エゴン・シーレ
しゃがむ女
1914年 (1922年刷)
ドライポイント、紙
48.3×32.2cm

09

エゴン・シーレ
悲しみ

1914年 (1922年刷)
ドライポイント、紙
48.2×32.0cm

10

エゴン・シーレ
少女
1918年 (1922年刷)
リトグラフ、紙
21.1×37.3cm

11

フランシス・ペーコン
スフィンクス
1954年
油彩、カンヴァス
151.0×116.0cm

12

黒田 辰秋
乾漆耀貝螺鈿捻十稜水指
1965年
漆、鮫貝
18.0cm、Φ22.4cm

13

菱田 春草
春色
1905年
膠彩、絹布
70.9×49.4cm

14

菱田 春草
鹿
1909年
膠彩、絹布
128.0×51.0cm

15

横山 大観
帰牧
1905年
膠彩、絹布
115.0×50.5cm

16

川合 玉堂
桃咲く山里
1949年頃
膠彩、絹布
72.5×54.4cm

17

村上 華岳
牡丹花遊蝶之図
1936年
膠彩、紙
132.1×31.4cm

18

小嶋 悠司
地
1978年
膠彩、デトランプ、金箔、カンヴァス
150.0×260.5cm

19

岡村 桂三郎
北冥の魚
2008年
岩絵具、板
215.0×720.0×9.0cm (六曲一隻)
寄託作品

展示室 6

20

宮脇 晴
少女のいる風景 松の道
1921年
油彩、カンヴァス
37.9×45.5cm

21

宮脇 晴
菖の道
1921年
油彩、カンヴァス
45.5×37.9cm

22

宮脇 晴
仲田風景
1922年
油彩、カンヴァス
60.7×68.3cm

23

宮脇 晴
風景 大野川
1922年
油彩、カンヴァス
38.3×45.5cm

24

宮脇 晴
風景 海辺の農村
1933年
油彩、カンヴァス
50.0×100.0cm

25

宮脇 晴
櫻紅葉
1977年
油彩、カンヴァス
45.5×60.6cm

26

宮脇 晴
ハンモックの少女
1933年
油彩、カンヴァス
90.9×116.7cm

27

宮脇 晴
樹上姉弟図
1936年
油彩、カンヴァス
130.0×97.0cm

28

宮脇 晴
庭の浴室
1976年
油彩、カンヴァス
72.7×60.6cm

29

宮脇 晴
ひなげしの庭
1977年
油彩、カンヴァス
72.7×90.9cm

30

宮脇 綾子
散歩道でみつけた草
1986年
アブリケ
46.5×31.6cm

31

宮脇 綾子
かたつむり
1967年
はりえ、紙
30.0×39.2cm

32

宮脇 綾子
からす瓜
1983年
アブリケ
43.5×33.0cm

33

宮脇 綾子
華
1985年
アブリケ
44.0×56.8cm

34

宮脇 綾子
はりえ日記
1972-90年
水彩、アブリケ

各30.2×21.0cm

展示室 7

35

小堀 四郎
早春 (柿生)
1941年頃
油彩、カンヴァス
60.7×72.7cm

36

小堀 四郎
鶴川風景 (ひぐらし)
1944年
油彩、カンヴァス
72.5×50.3cm

37

小堀 四郎
小梨と藤
1950年
油彩、カンヴァス
116.5×80.6cm

38

小堀 四郎
高原暮色 (蓼科)
1953年
油彩、カンヴァス
41.2×53.1cm

39

小堀 四郎
星と雲
1955年
油彩、カンヴァス
45.4×53.2cm

40

小堀 四郎
二人で歩いた厳しい道
1987年
油彩、カンヴァス
161.8×149.0cm

41

小堀 四郎
人生とは
1982年
油彩、カンヴァス
162.5×130.5cm

42

小堀 四郎
花火
1955年
油彩、カンヴァス
80.5×60.9cm

43

小堀 四郎
冬の星
1953年
油彩、カンヴァス
45.7×65.5cm

44

小堀 四郎
高原の星夜
1961年
油彩、カンヴァス
91.2×117.4cm

45

小堀 四郎
恐山の巫女
1967年
油彩、カンヴァス
60.3×75.8cm

46

小堀 四郎
佐渡の百萬遍
1967年
油彩、カンヴァス
65.2×91.5cm

47

小堀 四郎
恐山の月
1975年
油彩、カンヴァス
72.7×91.0cm

48

小堀 四郎
滝・動中静 (命の振源)
1991年
油彩、カンヴァス
194.0×112.2cm

展示室 8

49

ダニエル・ビュレン
定まらないフォルムの絵画
1966年
アクリル、ストライプの入った麻布
200.0×200.0cm

50

アルベルト・ブツリ
赤 プラスチック
1964年
燃焼、プラスチック、カンヴァス
60.0×50.0cm

51

イミクネーベル

規格 I B 1-B 4

1994年
アクリル、アルミニウムシート、合板
各34.0×25.3×8.0cm (4点組)

52

プリンキー・パレルモ
無題
1970年
綿布、漂白した綿布、絹、木
200.0×200.0cm

53

彦坂 尚嘉
P. W. P. 8 (森)
1978年
アクリル、木
66.5×107.2×8.3cm

54

李 禹煥
廃墟へ
1986年
49.5×39.3cm (7枚組)

55

中西 夏之
作品・5月 III
1984年
油彩、カンヴァス
194.0×142.0cm

56

中西 夏之
作品-たとえば波打ち際にてI
1985年
油彩、カンヴァス
194.0×142.0cm

57

額田 宣彦
ジャングル・ジム (97-26)
1997-98年
油彩、カンヴァス
194.0×194.0cm

58

鬼頭 健吾
cosmic dust - gold
2008年
油彩、ラメ、カンヴァス
215.0×430.0cm
寄託作品

59

金山 明
宇宙図 赤黒
1978-98年
油彩、カンヴァス
215.5×292.0cm

60

丸山 直文
仮象 (I)
1993年
アクリル、綿布
183.5×259.5cm

61

丸山 直文
breeze of river 2
2004年
アクリル、綿布
181.8×227.3cm

62

檀田 伸也
触風景
1975, 85年
油彩、カンヴァス
162.0×180.0cm

63

檀田 伸也
通り過ぎた風景
1996年
油彩、カンヴァス
182.0×318.0cm

64

杉戸 洋
quad II
2009年
アクリル、顔料、カンヴァス
200.0×560.0cm
作家蔵

65

長谷川 繁
無題
1996年
油彩、綿布
302.0×198.0cm
寄託作品

66

長谷川 繁
無題
1998年
油彩、綿布
303.0×193.0cm
寄託作品

67

イクムラレイコ
黒に浮かぶ
1998-99年
油彩、カンヴァス
120.5×120.5cm

68

イケムラレイコ
黒の中に横臥して
1998-99年
油彩、カンヴァス
80.0×150.0cm

69

イケムラレイコ
黒に舞う
1998-99年
油彩、カンヴァス
120.0×120.0cm

70

イケムラレイコ
黒の中
1999年
油彩、カンヴァス
110.5×150.5cm

71

イケムラレイコ
ミス・リー
2002-03年
ブロンズ
56.0×47.0×22.0cm

72

日高 理恵子
樹を見上げて I
1989年
岩絵具、紙
220.0×360.0cm

73

ソフィ・カル
盲目の人々-グラナダでのロマンス
1986年
写真、テキスト
テキスト: 40.0×80.0cm、写真: 41.0×
31.5cm、40.0×56.0cm、78.0×56.0cm

74

ソフィ・カル
盲目の人々-緑
1986年
写真、テキスト
テキスト: 40.0×80.0cm、
写真: 41.0×31.5cm、56.0×80.0cm

75

ソフィ・カル
盲目の人々-カーディフ
1986年
写真、テキスト
テキスト: 40.0×80.0cm、写真: 41.0×
31.5cm、56.0×80.0cm、40.0×30.0cm

76

ソフィ・カル

盲目の人々-モロッコ

1986年
写真、テキスト
テキスト: 40.0×80.0cm、
写真: 41.0×31.5cm、56.0×80.0cm

77

ソフィ・カル
盲目の人々-私の家
1986年
写真、テキスト
テキスト: 40.0×80.0cm、写真: 41.0×
31.5cm、80.0×56.0cm (2枚)

78

ソフィ・カル
盲目の人々-オート-サヴォワ
1986年
写真、テキスト
テキスト: 40.0×80.0cm、
写真: 41.0×31.5cm、56.0×80.0cm

79

村瀬 恭子
Watering Place
2008年
油彩、色鉛筆、綿布
170.0×210.0cm

80

村瀬 恭子
Nap (L)
2003年
油彩、綿布
100.0×80.0cm

81

村瀬 恭子
Puddles
2008年
油彩、色鉛筆、綿布
190.0×230.0cm
寄託作品

82

曾根 裕
バーム・ツリー
2002年
木、粘土、ラテックス、ワイアー
103.0×23.5×18.0cm

83

曾根 裕
無題 (1998年12月13日 バンコク)
1998年
アクリル、カンヴァス
22.2×27.3cm

84

曾根 裕
無題

1999年

アクリル、カンヴァス
53.5×65.4cm

85

曾根 裕
スノウ・ジャングル
2000年
油彩、カンヴァス
130.8×161.3cm

86

若林 暁
胡桃の葉
1994-96年
胡桃の葉、銅、インク、紙、木、鉄、
アルミニウム
サイズ可変

87

熊谷 守一
ざくろ
制作年不詳
油彩、板
24.2×33.3cm
寄託作品

88

熊谷 守一
揚羽蝶
制作年不詳
油彩、板
22.4×15.5cm
寄託作品

89

熊谷 守一
シデミ蝶
1958年
油彩、板
23.6×32.8cm

90

奈良 美智
untitled
1988年
紙、水彩
22.0×21.0cm
寄託作品

91

奈良 美智
Mother
1980年
アクリル、ボード
37.5×27.0cm
寄託作品

92

奈良 美智
黒ずきん

1995年

油彩、キャンバス
53.0×72.7cm
寄託作品

93

奈良 美智
無題
不詳 (1990年頃)
アクリル
56.0×56.5cm
寄託作品

94

奈良 美智
Angel
1999年
アクリル、キャンバス
35.0×27.0cm
寄託作品

95

奈良 美智
花をあげよう
1991年
アクリル、カンヴァス
111.0×92.0cm
寄託作品

96

奈良 美智
Girl on the Boat
1994年
彩色、木
52.0×15.0×30.0cm

97

ゲオルク・バゼリッツ
羊
1964年
油彩、カンヴァス
162.3×130.4cm

98

坂本 夏子
Tiles, Shower
2007年
油彩、カンヴァス
227.3×181.8cm
寄託作品

99

坂本 夏子
overflow
2008年
油彩、カンヴァス
218.2×291.0cm
寄託作品

100

A. R. ベンク

密林の理性あるもの

1966年
油彩、カンヴァス
147.0×197.0cm

101

渡辺 景
フェイス
2002年
半透過性フィルム、蛍光灯、
ディスプレイケース
121.0×113.5×30.0cm

第2期常設展示

2010年6月26日[土] - 9月5日[日]

64日間

展示室 6、7

展示室 6-7

01

メダルド・ロッソ
門番女
1883-84年
ブロンズ
38.0×35.0×16.0cm

02

グスタフ・クリムト
オイゲニア・プリマフェージの肖像
1913/14年
油彩、カンヴァス
140.0×85.0cm

03

オスカー・ココシュカ
絵筆を持つ自画像
1914年
油彩、カンヴァス
82.3×66.0cm

04

エゴン・シーレ
カール・グリュンヴァルトの肖像
1917年
油彩、カンヴァス
140.7×110.2cm

05

ルネ・マグリット
無謀な企て
1928年
油彩、カンヴァス
116.0×81.1cm

06

イヴ・タンギー
失われた鐘
1929年
油彩、カンヴァス
64.2×53.2cm

07

サルバドール・ダリ
皿のない二つの目玉焼きを背に乗せ、ポルトガルのパンのかけらを犯そうとしている平凡なフランスパン
1932年
油彩、板
16.0×22.0cm

08

ジョアン・ミロ
絵画
1933年
油彩、カンヴァス
128.0×162.0cm

09

アルベルト・ジャコメッティ
ディエゴの胸像
1954年
ブロンズ
39.5×33.0×19.0cm

10

ルーチョ・フォンターナ
空間概念
1962年
油彩、カンヴァス
100.0×81.3cm
寄託作品

11

アルベルト・ブッリ
赤 プラスチック
1964年
燃焼、プラスチック、カンヴァス
60.0×50.0cm

12

ウィレム・デ・クーニング
二人の人物
1967年
油彩、カンヴァスに貼った紙
90.8×60.3cm

13

梅原 龍三郎
少女アニー
1908年
油彩、カンヴァス
41.0×32.8cm

14

坂本 繁二郎
ポルテ・シャンデー
1922年
油彩、カンヴァス
31.9×40.9cm

15

藤田 嗣治
キャンボシヤ平原
1943年
油彩、カンヴァス
40.8×53.0cm

16

小堀 四郎
影
1927年
油彩、カンヴァス
130.5×89.8cm
寄託作品

17

斎藤 義重
作品

1959年

油彩、板
150.0×120.7cm

18

篠田 守男
テンションとコンプレッション 27
1959年
真鍮、鉄、木
20.0×14.0×30.0cm

19

宮脇 晴
笛
1965年
油彩、カンヴァス
116.7×72.7cm

20

宮脇 綾子
縞の魚百尾
1973年
アブリケ
85.0×197.0cm

21

竹内 浩一
昨日の雨
1982年
膠彩、紙
234.0×170.0cm
寄託作品

22

岡崎 和郎
HISASHI
1985年
ブロンズ
8.2×34.5×9.5cm

23

小川 信治
ピサ - 2
2002年
鉛筆、紙
56.0×76.0cm

24

小川 信治
ピサ - 3
2002年
鉛筆、紙
76.0×56.0cm

25

小池 隆英
無題
2008年
アクリル、カンヴァス
173.0×196.0cm

第3期常設展示

2010年9月18日[土] - 12月26日[日]

88日間

展示室 5-7

展示室 5

01

今村 紫紅
秋風五丈原
1907年
膠彩、絹布
165.0×112.4cm

02

横山 大観
月明
1909年頃
膠彩、墨、絹布
119.2×41.2cm

03

速水 御舟
菊に猫
1922年
膠彩、絹布
130.6×50.1cm

04

前田 青邨
二日月
1946年
墨、膠彩、紙
79.5×109.0cm

05

牧野 義雄
ピカテリー・サーカスの夜景
1906/07年
水彩、紙
32.9×26.3cm

06

牧野 義雄
チェルシーの煙突とポスター
1906-10年頃
水彩、紙
33.6×25.9cm

07

牧野 義雄
地下鉄のコーマルタン駅
1907/08年
水彩、紙
32.1×23.3cm

08

牧野 義雄
グラン・ブルヴァールの売店
1907/08年
水彩、紙
21.6×34.3cm

09

牧野 義雄
スキピオ家の墓

1908/09年

水彩、紙
27.1×21.8cm

10

牧野 義雄
アルバート橋の夕暮れ
制作年不詳
水彩、紙
34.7×25.2cm

11

グスタフ・クリムト
オイゲニア・プリマフェージの肖像
1913/14年
油彩、カンヴァス
140.0×85.0cm

12

グスタフ・クリムト
<オイゲニア・プリマフェージの肖像>の習作
1913/14年
鉛筆、クレヨン、紙
56.5×36.0cm

13

磯辺 行久
WORK '62 -3
1962年
ミクストメディア、板
120.0×120.0cm

14

堂本 尚郎
連続の溶解 1963-60
1963年
金箔、油彩、カンヴァス
130.0×91.0cm

15

大野 徹嵩
サケサック No. 45
1965年
綿、綿布袋(酒袋)、顔料
118.0×91.0cm

16

ピエロ・マンゾーニ
無色
1958/59年
カオリン、髪のあるカンヴァス
80.0×60.0cm

17

イヴ・クライン
モノクローム IKB 65
1960年
顔料、合成樹脂、カンヴァス、合板
199.0×152.5cm

18

クリスト
梱包
1961年
南京袋、ロープ、ボード
75.0×60.0×20.0cm

19

ギュンター・ユッカー
変動する白の場
1965年
釘、カンヴァス、木、アクリル
150.0×150.0cm

20

ダニエル・スパーリ
テーニヤの16の魔品、変調
1969年
ミクストメディア
110.0×105.0×10.0cm

展示室 6

21

小堀 四郎
ツールの朝
1928年
油彩、カンヴァス
50.0×60.8cm

22

小堀 四郎
ドーミエ作《洗濯女》の模写
1929年
油彩、板
51.3×35.2cm

23

小堀 四郎
ブルターニュの男
1930年
油彩、カンヴァス
162.0×96.5cm

24

小堀 四郎
修道士の顔
1930年
油彩、カンヴァスボード
40.8×33.0cm

25

小堀 四郎
レンブラント作《ベッサベ・オー・パン》の模写
1930年
油彩、カンヴァス
142.0×141.5cm

26

小堀 四郎

想ひ

1931年
油彩、カンヴァスボード
55.0×46.1cm

27

小堀 四郎
パロー街の夕暮れ
1932年
油彩、カンヴァス
114.0×162.5cm

28

小堀 四郎
ドーミエ作《クリスマスとスキャパン》の模写
1932年
油彩、カンヴァス
60.3×82.2cm

展示室 7

29

宮脇 晴
風景 大野川
1922年
油彩、カンヴァス
38.3×45.5cm

30

宮脇 晴
柿
1929年頃
油彩、カンヴァス
37.9×45.5cm

31

宮脇 晴
風景 海辺の農村
1933年
油彩、カンヴァス
50.0×100.0cm

32

宮脇 綾子
夫婦冬瓜
1975年
アブリケ
33.5×65.4cm

33

宮脇 綾子
あんこう
1975年
アブリケ
44.6×29.8cm

34

宮脇 綾子
白菜
1975年

アプリケ
46.3×34.0cm

35
宮脇 綾子
蝶の裏
1977年
アプリケ
47.5×34.5cm

36
宮脇 綾子
まんじゅしゃげ
1978年
アプリケ
44.7×29.6cm

37
宮脇 綾子
枯れた枝豆
1978年
アプリケ
46.5×34.0cm

38
宮脇 綾子
枝のついた柿
1979年
アプリケ
36.0×59.5cm

39
宮脇 綾子
掘りたての馬鈴薯
1980年
アプリケ
36.5×30.5cm

40
宮脇 綾子
彼岸花
1982年
アプリケ
55.5×31.5cm

第4期常設展示

2011年1月8日[土] - 4月3日[日]

76日間

展示室 5-7

展示室 5

01
藤田 嗣治
キャンボシヤ平原
1943年
油彩、カンヴァス
40.8×53.0cm

02
岸田 劉生
代々木附近
1915年
油彩、カンヴァス
37.7×45.4cm

03
岸田 劉生
自画像
1913年
油彩、カンヴァス
45.6×38.0cm

04
藤田 嗣治
自画像
1943年
油彩、カンヴァス
23.0×15.0cm

05
オスカー・ココシュカ
絵筆を持つ自画像
1914年
油彩、カンヴァス
82.3×66.0cm

06
梅原 龍三郎
少女アニー
1908年
油彩、カンヴァス
41.0×32.8cm

07
前田 寛治
I子像
1928年
油彩、カンヴァス
90.6×72.8cm

08
国吉 康雄
花飾りをつけた女
1932年
油彩、カンヴァス
66.0×81.3cm

09
メダルド・ロッシ
門番女

1883-84年
ブロンズ
38.0×35.0×16.0cm

10
ジェームズ・アンソール
愛の園
1888年
油彩、カンヴァス
96.0×112.0cm

11
グスタフ・クリムト
オイゲニア・プリマフェージの肖像
1913/14年
油彩、カンヴァス
140.0×85.0cm

12
エゴン・シーレ
カール・グリュンヴァルトの肖像
1917年
油彩、カンヴァス
140.7×110.2cm

13
コンスタンティン・ブランクーシ
雄鶏
1924年 (1972年鑄造)
ブロンズ
92.4×10.5×45.0cm

14
村上 華岳
山瀾舎春図
1936年
墨、膠彩、紙
74.4×30.8cm

15
入江 波光
草園
1925-26年頃
彩色、絹布
136.5×42.2cm

16
村上 華岳
牡丹花遊蝶之図
1936年
膠彩、紙
132.1×31.4cm

17
速水 御舟
鷺
1925年
膠彩、絹布
126.0×43.2cm

18
横山 大観
遠磨
1907年
膠彩、絹布
148.2×57.2cm

19
前田 青邨
渡舟
1937年頃
膠彩、絹布
122.5×41.0cm

20
横山 大観
焚火
1914年
膠彩、墨、絹布
各162.7×183.8cm (二曲一双屏風)

展示室 6

21
小堀 四郎
高原の星夜
1961年
油彩、カンヴァス
91.2×117.4cm

22
小堀 四郎
冬の星
1953年
油彩、カンヴァス
45.7×65.5cm

23
小堀 四郎
星と雲
1955年
油彩、カンヴァス
45.4×53.2cm

24
小堀 四郎
人生とは
1982年
油彩、カンヴァス
162.5×130.5cm

25
小堀 四郎
シリア砂漠
1976年
水彩、パステル、紙
27.2×39.3cm

26
小堀 四郎

チグリス河畔 車中より望む
1976年
パステル、紙
28.2×38.3cm

27
小堀 四郎
アブ・マリア部落
1976年
パステル、鉛筆、紙
28.2×38.6cm

28
小堀 四郎
古都バクダット ユーカリの古樹の並木
1976年
パステル、水彩、鉛筆、紙
28.2×38.6cm

29
小堀 四郎
サマラ市遠望
1976年
パステル、鉛筆、紙
28.2×38.2cm

30
小堀 四郎
モスール市の街はずれ
1976年
パステル、鉛筆、紙
28.1×38.2cm

31
小堀 四郎
テル・エル・サラサートにて
1976年
パステル、鉛筆、紙
27.0×39.7cm

32
小堀 四郎
古都バクダット 日本大使館近く
1976年
パステル、鉛筆、紙
28.2×38.2cm

33
小堀 四郎
アブ・マリヤの南 テル・エ・サラサートにて
1976年
パステル、鉛筆、水彩、紙
28.2×38.7cm

34
小堀 四郎
雲がくれ
1983年頃
パステル、ボールペン、厚紙
17.7×21.8cm

- 展示室 7**
- 35**
宮脇 晴
パッチワークの女性像
1978年
油彩、カンヴァス
72.7×60.7cm
- 36**
宮脇 晴
絵紺の婦人像
1973年
油彩、カンヴァス
53.0×45.5cm
- 37**
宮脇 晴
画人端座
1972年
油彩、カンヴァス
90.9×72.7cm
- 38**
宮脇 晴
人形を持って立つ少女
1921年
油彩、カンヴァス
116.5×72.5cm
- 39**
宮脇 綾子
いい形・いい布
1986年
アブリケ
90.5×157.2cm
- 40**
宮脇 綾子
ぼうふらのいる瓶
1981年
アブリケ
106.5×112.5cm
- 41**
宮脇 綾子
山うど
1976年
アブリケ
26.7×23.6cm
- 42**
宮脇 綾子
しゃこ二匹
1981年
アブリケ
27.3×24.3cm
- 43**
宮脇 綾子
ひもと遊ぶ
1986年
アブリケ
33.6×33.6cm
- 44**
宮脇 綾子
花をさしたたこ
1985年
アブリケ
85.7×30.2cm
- 45**
宮脇 綾子
骨・美味なり
1986年
アブリケ
54.5×49.5cm
- 46**
宮脇 綾子
蝶に椿の花をそえて
1973年
アブリケ
33.8×54.2cm
- 47**
宮脇 綾子
たいやき
1989年
アブリケ
35.0×36.5cm

高橋節郎館 第1期常設展示

2010年4月10日[土] - 6月13日[日]
56日間

- 01**
高橋 節郎
化石
1963年
彩錆絵
180.0×150.0cm
- 02**
高橋 節郎
古墳
1964年
彩錆絵
123.3×95.3cm
- 03**
高橋 節郎
化石群
1967年
鍍金、彩錆絵
130.3×95.0cm
- 04**
高橋 節郎
古墳悠悠
1985年
鍍金、螺鈿、堆朱
176.3×173.0cm
- 05**
高橋 節郎
悠久の記
1971年
鍍金、彩錆絵
182.0×182.4cm
- 06**
高橋 節郎
古墳群映
1977年
鍍金、螺鈿
182.0×172.0cm
- 07**
高橋 節郎
蜃気楼「空中都市」
1961年
朱印吉塗、鍍金
187.8×181.6cm
- 08**
高橋 節郎
化石の年輪
1965年
鍍金、彩錆絵
182.8×182.6cm
- 09**
高橋 節郎
地久大恵 1
1993年
木芯乾漆
- 10**
高橋 節郎
地久大恵 2
1993年
木芯乾漆
30.5×13.0×47.5cm
- 11**
高橋 節郎
地久大恵 3
1993年
木芯乾漆
54.0×12.5×23.0cm
- 12**
高橋 節郎
地久大恵 4
1993年
木芯乾漆
71.0×14.5×14.5cm
- 13**
高橋 節郎
地久大恵 5
1993年
木芯乾漆
50.5×10.5×21.0cm
- 14**
高橋 節郎
地久大恵 6
1993年
木芯乾漆
37.5×9.5×24.0cm
- 15**
高橋 節郎
地久大恵 7
1993年
木芯乾漆
40.0×10.0×25.5cm
- 16**
高橋 節郎
地久大恵 8
1993年
木芯乾漆
53.0×10.5×27.0cm
- 17**
高橋 節郎
地久大恵 10
1993年
木芯乾漆
87.5×19.0×37.0cm
- 18**
高橋 節郎
地久大恵 11a
1993年
木芯乾漆
50.0×9.0×24.0cm
- 19**
高橋 節郎
地久大恵 11b
1993年
木芯乾漆
11.5×17.0×87.0cm
- 20**
高橋 節郎
地久大恵 12
1993年
木芯乾漆
27.5×19.0×91.0cm
- 21**
高橋 節郎
地久大恵 13
1993年
木芯乾漆
33.0×51.0×78.0cm
- 22**
高橋 節郎
地久大恵 14
1993年
木芯乾漆
59.3×10.0×21.8cm
- 23**
高橋 節郎
地久大恵 15
1993年
木芯乾漆
24.5×8.0×24.5cm
- 24**
高橋 節郎
紋
1972年
鍍金、彩錆絵
121.0×90.8cm
- 25**
高橋 節郎
遥かなる郷愁
1956年
鍍金
157.5×109.0cm
寄託作品
- 26**
高橋 節郎
宙
1977年
鍍金
121.3×85.0cm
- 27**
高橋 節郎
地層 B
制作年不詳
モノタイプ (版画)、漆、紙
74.5×96.0cm
- 28**
高橋 節郎
童子神
1995年
木芯乾漆
322.0×146.0cm、Φ60.0cm
- 29**
高橋 節郎
型
1966年
モノタイプ (版画)、漆、紙
82.7×55.7cm
- 30**
高橋 節郎
坤 B
制作年不詳
モノタイプ (版画)、漆、紙
82.7×55.8cm
- 31**
高橋 節郎
昆蟲記 II
1989年
染付、陶器
1.3×27.0×35.0cm
- 32**
高橋 節郎
昆蟲記 VII
1989年
染付、陶器
1.4×27.0×35.2cm
- 33**
高橋 節郎
昆蟲記 VIII
1989年
染付、陶器
1.1×32.3×28.0cm
- 34**
高橋 節郎
円の中の海 (夏)
1987年
鍍金、彩錆絵、螺鈿
1.3cm、Φ41.2cm
財団法人 高橋記念美術文化振興財団
- 35**
高橋 節郎
円の中のさくらんぼ (薫風)
1987年

鍍金、螺鈿、堆朱
1.3cm、Φ41.3cm
財団法人 高橋記念美術文化振興財団

36
高橋 節郎
半月型水盃 黒
1950年代
陶胎漆器
5.5×35.5×16.5cm

37
高橋 節郎
半月型水盃 白
1950年代
陶胎漆器
6.0×37.0×20.0cm

38
高橋 節郎
鍍金線紋四方盆 琴弦 2
1994年
鍍金
3.0×23.0×23.0cm

39
高橋 節郎
高話
1962年
鍍金
48.3×29.5cm

40
高橋 節郎
花のセレナード
制作年不詳
鍍金
27.5×22.3cm
財団法人 高橋記念美術文化振興財団

41
高橋 節郎
地平線の見える静物
1965年
鍍金
37.0×44.0cm
財団法人 高橋記念美術文化振興財団

42
高橋 節郎
標
1977年
鍍金、螺鈿
121.3×85.0cm

43
高橋 節郎
樹下小憩
1980年
鍍金、螺鈿
120.0×87.3cm

44
高橋 節郎
都会の朝
制作年不詳
モノタイプ(版画)、漆、紙
41.0×33.0cm

45
高橋 節郎
都会の詩 A
制作年不詳
モノタイプ(版画)、漆、紙
42.0×33.0cm

46
高橋 節郎
都会の詩 B
制作年不詳
モノタイプ(版画)、漆、紙
41.5×34.0cm

47
高橋 節郎
化石の山
1997年
木芯乾漆
74.0×17.0×30.0cm

48
高橋 節郎
化石の森
1997年
木芯乾漆
47.0×18.0×60.0cm

49
高橋 節郎
森神
1995年
木芯乾漆
56.0×78.0×12.0cm

50
高橋 節郎
地久大恵 樹1
1994年
木芯乾漆
36.0cm、Φ17.0cm

51
高橋 節郎
地久大恵 樹2
1994年
木芯乾漆
20.0cm、Φ6.5cm

52
高橋 節郎
層煙
1962年
モノタイプ(版画)、漆、紙

119.4×94.7cm

53
高橋 節郎
流雲
1962年
モノタイプ(版画)、漆、紙
119.3×95.0cm

54
高橋 節郎
春色
1984年
墨、水彩、紙
47.2×63.4cm

55
高橋 節郎
春霞
1986年
墨、水彩、紙
95.0×62.0cm
財団法人 高橋記念美術文化振興財団

56
高橋 節郎
高原春色
制作年不詳
墨、水彩、紙
61.9×93.7cm

57
高橋 節郎
峻岳
1989年
墨、水彩、紙
94.0×181.4cm

58
高橋 節郎
霧晴れる
1984年
墨、紙
93.5×182.5cm

59
高橋 節郎
朝霧
1986年
墨、水彩、紙
44.3×93.4cm
財団法人 高橋記念美術文化振興財団

60
高橋 節郎
雨上がる
制作年不詳
墨、水彩、紙
52.7×94.0cm

61
高橋 節郎
明けゆく山湖
制作年不詳
墨、水彩、紙
45.4×46.2cm

62
高橋 節郎
花晨
制作年不詳
鍍金、螺鈿、堆朱
27.5×21.3cm
財団法人 高橋記念美術文化振興財団

63
高橋 節郎
クラリネット：アルタイ
2005年
金箔、プラチナ箔みだれ押し
68.2cm、Φ7.5cm
財団法人 高橋記念美術文化振興財団

64
高橋 節郎
クラリネット：ペガ
2005年
プラチナ箔みだれ押し
68.3cm、Φ7.5cm
財団法人 高橋記念美術文化振興財団

65
高橋 節郎
クラリネットケース
2005年
プラチナ箔みだれ押し
4.5×73.0×12.0cm
財団法人 高橋記念美術文化振興財団

66
高橋 節郎
クラリネットケース
2005年
金箔、プラチナ箔みだれ押し
4.5×73.0×12.0cm
財団法人 高橋記念美術文化振興財団

67
高橋 節郎
ハーブ：銀河響奏
1999年
金箔、プラチナ箔みだれ押し
186.5×56.5×102.0cm
財団法人 高橋記念美術文化振興財団

68
高橋 節郎
フルート：金河
2001年
金箔、プラチナ箔みだれ押し
67.0cm、Φ2.5cm

財団法人 高橋記念美術文化振興財団

69
高橋 節郎
フルート：銀河
2001年
プラチナ箔みだれ押し
67.0cm、Φ2.5cm
財団法人 高橋記念美術文化振興財団

70
高橋 節郎
フルートケース
2003年
プラチナ箔みだれ押し、ナラ
5.0×39.5×9.1cm
財団法人 高橋記念美術文化振興財団

71
高橋 節郎
フルートケース
2003年
金箔、プラチナ箔みだれ押し、ナラ
5.0×39.5×9.1cm
財団法人 高橋記念美術文化振興財団

72
高橋 節郎
ピアノ：宇宙紀行
1995年
鍍金、螺鈿
104.5×150.5×188.0cm

高橋節郎館 第2期常設展示

2010年6月26日[土] - 9月5日[日]
64日間

- | | | | | | | | |
|---|--|---|---|---|--|--|--|
| 01 高橋節郎 化石 1963年 彩錆絵 180.0×150.0cm | 50.0×9.0×24.0cm | 1993年 木芯乾漆 12.0×17.0×99.5cm | 27 高橋節郎 洞1 1963年 モノタイプ(版画)、漆、紙 82.6×55.8cm | 35 高橋節郎 二等辺三角水盤2 1945-54年 金胎漆器 4.0×25.0×35.0cm | 43 高橋節郎 婦人像A 1955-64年 彩錆絵 Φ27.3cm | 水彩、墨、紙 22.0×28.9cm 財団法人 高橋記念美術文化振興財団 | 60 高橋節郎 地久大恵-海(夏) 1993年 鍍金、彩錆絵、螺鈿 3.0cm、Φ41.5cm 財団法人 高橋記念美術文化振興財団 |
| 02 高橋節郎 古墳 1964年 彩錆絵 123.3×95.3cm | 10 高橋節郎 地久大恵2 1993年 木芯乾漆 30.5×13.0×47.5cm | 19 高橋節郎 地久大恵11b 1993年 木芯乾漆 11.5×17.0×87.0cm | 28 高橋節郎 童子神 1995年 木芯乾漆 322.0×146.0cm、Φ60.0cm | 36 高橋節郎 飾盆 果物 1955-64年 漆絵 Φ27.4cm | 44 高橋節郎 鏡B 1955-64年 彩錆絵 Φ27.1cm 財団法人 高橋記念美術文化振興財団 | 52 高橋節郎 ゴッホの役場 1998年 墨、水彩、紙 30.0×22.0cm | 61 高橋節郎 踊りA 1954年 鍍金 19.0×19.0cm 財団法人 高橋記念美術文化振興財団 |
| 03 高橋節郎 化石群 1967年 鍍金、彩錆絵 130.3×95.0cm | 11 高橋節郎 地久大恵3 1993年 木芯乾漆 54.0×12.5×23.0cm | 20 高橋節郎 地久大恵12 1993年 木芯乾漆 27.5×19.0×91.0cm | 29 高橋節郎 地平線の見える静物 1965年 鍍金 37.0×44.0cm 財団法人 高橋記念美術文化振興財団 | 37 高橋節郎 飾盆 葡萄 制作年不詳 彩錆絵 Φ27.8cm 財団法人 高橋記念美術文化振興財団 | 45 高橋節郎 酒場 1955-64年 彩錆絵 Φ27.2cm | 53 高橋節郎 小さな教会 1998年 墨、水彩、紙 30.0×22.0cm | 62 高橋節郎 踊りB 1954年 鍍金 19.0×19.0cm 財団法人 高橋記念美術文化振興財団 |
| 04 高橋節郎 古墳悠悠 1985年 鍍金、螺鈿、堆朱 176.3×173.0cm | 12 高橋節郎 地久大恵4 1993年 木芯乾漆 71.0×14.5×14.5cm | 21 高橋節郎 地久大恵13 1993年 木芯乾漆 33.0×51.0×78.0cm | 30 高橋節郎 赤い絨毯 1955年 鍍金 72.8×60.8×2.8cm 財団法人 高橋記念美術文化振興財団 | 38 高橋節郎 飾盆 楓1 制作年不詳 彩錆絵 Φ27.5cm 財団法人 高橋記念美術文化振興財団 | 46 高橋節郎 鏡A 1955-64年 彩錆絵 Φ27.3cm | 54 高橋節郎 化石の山 1997年 木芯乾漆 74.0×17.0×30.0cm | 63 高橋節郎 踊り(タンゴ) 1966年 モノタイプ(版画)、漆、紙 56.1×82.6cm 財団法人 高橋記念美術文化振興財団 |
| 05 高橋節郎 悠久の記 1971年 鍍金、彩錆絵 182.0×182.4cm | 13 高橋節郎 地久大恵5 1993年 木芯乾漆 50.5×10.5×21.0cm | 22 高橋節郎 地久大恵14 1993年 木芯乾漆 59.3×10.0×21.8cm | 31 高橋節郎 静物 制作年不詳 水彩、墨、紙 38.0×27.0cm | 39 高橋節郎 飾盆 楓3 制作年不詳 彩錆絵 Φ27.5cm 財団法人 高橋記念美術文化振興財団 | 47 高橋節郎 旅の印象 制作年不詳 墨、紙 46.4×62.8cm | 55 高橋節郎 化石の森 1997年 木芯乾漆 47.0×18.0×60.0cm | 64 高橋節郎 懸 制作年不詳 モノタイプ(版画)、漆、紙 82.8×55.5cm |
| 06 高橋節郎 古墳群映 1977年 鍍金、螺鈿 182.0×172.0cm | 14 高橋節郎 地久大恵6 1993年 木芯乾漆 37.5×9.5×24.0cm | 23 高橋節郎 地久大恵15 1993年 木芯乾漆 24.5×8.0×24.5cm | 32 高橋節郎 静物 制作年不詳 水彩、墨、紙 37.8×26.8cm 財団法人 高橋記念美術文化振興財団 | 40 高橋節郎 飾盆 楓4 制作年不詳 彩錆絵 Φ27.5cm 財団法人 高橋記念美術文化振興財団 | 48 高橋節郎 邑里 制作年不詳 墨、水彩、紙 61.6×92.9cm | 56 高橋節郎 森神 1995年 木芯乾漆 56.0×78.0×12.0cm | 65 高橋節郎 流 制作年不詳 モノタイプ(版画)、漆、紙 106.1×81.3cm |
| 07 高橋節郎 曇気楼「空中都市」 1961年 朱印き塗、鍍金 187.8×181.6cm | 15 高橋節郎 地久大恵7 1993年 木芯乾漆 40.0×10.0×25.5cm | 24 高橋節郎 紋 1972年 鍍金、彩錆絵 121.0×90.8cm | 33 高橋節郎 室内 制作年不詳 水彩、墨、紙 26.8×19.0cm 財団法人 高橋記念美術文化振興財団 | 41 高橋節郎 無題(静物S) 制作年不詳 鍍金 30.3×40.3cm 財団法人 高橋記念美術文化振興財団 | 49 高橋節郎 雲は流れる 制作年不詳 墨、水彩、紙 43.0×56.7cm | 57 高橋節郎 地久大恵樹1 1994年 木芯乾漆 36.0cm、Φ17.0cm | 66 高橋節郎 蝸 1975年 モノタイプ(版画)、漆、紙 55.8×82.6cm |
| 08 高橋節郎 化石の年輪 1965年 鍍金、彩錆絵 182.8×182.6cm | 16 高橋節郎 地久大恵8 1993年 木芯乾漆 53.0×10.5×27.0cm | 25 高橋節郎 遙かなる郷愁 1956年 鍍金 157.5×109.0cm 寄託作品 | 34 高橋節郎 二等辺三角水盤1 1945-54年 金胎漆器 4.0×25.0×30.0cm | 42 高橋節郎 街角 1955-64年 彩錆絵 Φ27.2cm 財団法人 高橋記念美術文化振興財団 | 50 高橋節郎 ゴッホの教会 1998年 墨、水彩、紙 30.0×22.0cm | 58 高橋節郎 地久大恵-海(春) 1993年 鍍金、彩錆絵、螺鈿 3.0cm、Φ41.5cm 財団法人 高橋記念美術文化振興財団 | 67 高橋節郎 弧 制作年不詳 モノタイプ(版画)、漆、紙 60.1×68.4cm |
| 09 高橋節郎 地久大恵1 1993年 木芯乾漆 | 17 高橋節郎 地久大恵10 1993年 木芯乾漆 87.5×19.0×37.0cm | 26 高橋節郎 宙 1977年 鍍金 121.3×85.0cm | | 51 高橋節郎 ゴッホの麦畑 制作年不詳 | 59 高橋節郎 地久大恵-海(夏) 1993年 鍍金、彩錆絵、螺鈿 3.0cm、Φ41.5cm 財団法人 高橋記念美術文化振興財団 | | |

- 68**
高橋 節郎
深海 B
制作年不詳
エッチング、紙
12.0×12.0cm
- 69**
高橋 節郎
天空の婦人像
制作年不詳
エッチング、紙
14.5×13.0cm
- 70**
高橋 節郎
伸びてゆく指
1960年
エッチング、紙
24.5×13.5cm
- 71**
高橋 節郎
サーカスの女
1963年
エッチング、紙
18.0×14.0cm
- 72**
高橋 節郎
はるかなる地平線
制作年不詳
エッチング、紙
18.0×14.0cm
- 73**
高橋 節郎
獅子舞
1964年
エッチング、紙
15.3×15.0cm
- 74**
高橋 節郎
海層
1970年
鍍金、彩箔絵
115.0×90.0cm
- 75**
高橋 節郎
樹下小憩
1980年
鍍金、螺鈿
120.0×87.3cm
- 76**
高橋 節郎
ハーブ：銀河響奏
1999年
金箔、プラチナ箔みだれ押し
- 186.5×56.5×102.0cm
財団法人 高橋記念美術文化振興財団
- 77**
高橋 節郎
フルーツ：金河
2001年
金箔、プラチナ箔みだれ押し
67.0cm、Φ2.5cm
財団法人 高橋記念美術文化振興財団
- 78**
高橋 節郎
フルーツ：銀河
2001年
プラチナ箔みだれ押し
67.0cm、Φ2.5cm
財団法人 高橋記念美術文化振興財団
- 79**
高橋 節郎
フルーツケース
2003年
プラチナ箔みだれ押し、ナラ
5.0×39.5×9.1cm
財団法人 高橋記念美術文化振興財団
- 80**
高橋 節郎
フルーツケース
2003年
金箔、プラチナ箔みだれ押し、ナラ
5.0×39.5×9.1cm
財団法人 高橋記念美術文化振興財団
- 81**
高橋 節郎
ピアノ：宇宙紀行
1995年
鍍金、螺鈿
104.5×150.5×188.0cm
- 82**
高橋 節郎
クラリネット：ペガ
2005年
プラチナ箔みだれ押し
68.3cm、Φ7.5cm
財団法人 高橋記念美術文化振興財団
- 83**
高橋 節郎
クラリネット：アルタイ
2005年
金箔、プラチナ箔みだれ押し
68.2cm、Φ7.5cm
財団法人 高橋記念美術文化振興財団
- 84**
高橋 節郎
クラリネットケース

2005年
プラチナ箔みだれ押し
4.5×73.0×12.0cm
財団法人 高橋記念美術文化振興財団

85
高橋 節郎
クラリネットケース
2005年
金箔、プラチナ箔みだれ押し
4.5×73.0×12.0cm
財団法人 高橋記念美術文化振興財団

高橋節郎館 第3期常設展示

2010年9月18日[土] - 12月26日[日]
88日間

- 01**
高橋 節郎
万化
1991年
鍍金、螺鈿、堆朱
95.7×116.7cm
財団法人 高橋記念美術文化振興財団
- 02**
高橋 節郎
夢・太古の星座
1995年
鍍金、箔押、螺鈿、堆朱
176.0×86.0cm
- 03**
高橋 節郎
夢・織文の星座
1996年
鍍金、箔押、螺鈿、堆朱
176.0×86.0cm
- 04**
高橋 節郎
古墳映像
1976年
鍍金、螺鈿
175.5×173.2cm
- 05**
高橋 節郎
天宙の記
1972年
鍍金
182.0×182.8cm
- 06**
高橋 節郎
古墳借景
1978年
鍍金、螺鈿
176.0×170.0cm
- 07**
高橋 節郎
蜃気楼「空中都市」
1961年
朱印吉塗、鍍金
187.8×181.6cm
- 08**
高橋 節郎
古墳月彩
1979年
鍍金、螺鈿
179.2×169.6cm
- 09**
高橋 節郎
杉の木の寓話
1959年
- 鍍金、螺鈿、堆朱
121.4×243.2cm
- 10**
高橋 節郎
星座物語
1994年
鍍金
176.0×173.0cm
財団法人 高橋記念美術文化振興財団
- 11**
高橋 節郎
天宙の記（下絵）
1971年頃
鉛筆、紙
182.0×182.8cm
- 12**
高橋 節郎
古墳借景（下絵）
1977年頃
鉛筆、紙
176.0×170.0cm
- 13**
高橋 節郎
蜃気楼「空中都市」（下図）
1960年
鉛筆、水彩、紙
35.7×27.2cm
- 14**
高橋 節郎
蜃気楼「空中都市」（下絵）
1960年頃
鉛筆、紙
187.8×181.6cm
- 15**
高橋 節郎
蜃気楼「空中都市」（下図）
1960年
鉛筆、水彩、紙
35.6×27.3cm
- 16**
高橋 節郎
童子神
1995年
木芯乾漆
322.0×146.0cm、Φ60.0cm
- 17**
高橋 節郎
宙
1977年
鍍金
121.3×85.0cm
- 18**
高橋 節郎
遠い記録
1973年
鍍金、螺鈿
120.9×98.0cm
- 19**
高橋 節郎
日月の筈～日
制作年不詳
呂色塗、蒔絵
13.5×44.5×25.5cm
- 20**
高橋 節郎
日月の筈～月
制作年不詳
呂色塗、蒔絵
14.0×50.5×25.0cm
- 21**
高橋 節郎
円の中の松（寿松）
1987年
蒔絵、螺鈿
1.4cm、Φ41.2cm
財団法人 高橋記念美術文化振興財団
- 22**
高橋 節郎
嵐の前
1984年
墨、水彩、紙
61.2×93.0cm
- 23**
高橋 節郎
白馬三山
制作年不詳
墨、水彩、紙
57.5×94.3cm
- 24**
高橋 節郎
北信濃 秋 2
制作年不詳
墨、水彩、紙
95.4×63.8cm
- 25**
高橋 節郎
龍雲
1989年
墨、紙
93.2×184.0cm
- 26**
高橋 節郎
嶽
1984年
- 墨、紙
93.0×184.0cm
- 27**
高橋 節郎
大和路
1982年以前
墨、紙
28.5×44.0cm
- 28**
高橋 節郎
大和路遊行
制作年不詳
墨、紙
30.5×46.5cm
財団法人 高橋記念美術文化振興財団
- 29**
高橋 節郎
飛鳥風景
1982年以前
墨、紙
28.5×44.0cm
- 30**
高橋 節郎
鏡 A
1955-64年
彩漆絵
Φ27.3cm
- 31**
高橋 節郎
酒場
1955-64年
彩漆絵
Φ27.2cm
- 32**
高橋 節郎
婦人像 A
1955-64年
彩漆絵
Φ27.3cm
- 33**
高橋 節郎
街角
1955-64年
彩漆絵
Φ27.2cm
財団法人 高橋記念美術文化振興財団
- 34**
高橋 節郎
鏡 B
1955-64年
彩漆絵
Φ27.1cm
財団法人 高橋記念美術文化振興財団

- 35**
高橋 節郎
明けゆく山湖
制作年不詳
墨、水彩、紙
45.4×46.2cm
- 36**
高橋 節郎
木崎湖
1984年
墨、水彩、紙
47.0×62.0cm
- 37**
高橋 節郎
錦雲
1986年
墨、水彩、紙
63.6×95.2cm
財団法人 高橋記念美術文化振興財団
- 38**
高橋 節郎
高原・秋
1994年
墨、水彩、紙
59.0×90.0cm
- 39**
高橋 節郎
初秋 1
1984年
墨、水彩、紙
60.2×94.7cm
- 40**
高橋 節郎
古都所見 聖林寺
1982年
墨、紙
30.4×45.7cm
財団法人 高橋記念美術文化振興財団
- 41**
高橋 節郎
当麻寺
1982年以前
墨、紙
28.5×44.0cm
- 42**
高橋 節郎
古都所見 秋篠寺
1982年以前
墨、水彩、紙
45.6×29.8cm
- 43**
高橋 節郎
北信濃 雲流れる
制作年不詳
墨、紙
42.6×56.6cm
- 44**
高橋 節郎
秋深し 1
制作年不詳
墨、水彩、紙
46.8×63.3cm
- 45**
高橋 節郎
北信濃 晩秋
1984年
墨、水彩、紙
63.2×47.0cm
- 46**
高橋 節郎
秋深し 2
制作年不詳
墨、水彩、紙
31.2×45.6cm
- 47**
高橋 節郎
古都の民家
1982年以前
墨、水彩、紙
44.0×28.5cm
- 48**
高橋 節郎
ハーブ：銀河饗宴
1999年
金箔、プラチナ箔みだれ押し
186.5×56.5×102.0cm
財団法人 高橋記念美術文化振興財団
- 49**
高橋 節郎
フルーツ：金河
2001年
金箔、プラチナ箔みだれ押し
67.0cm、Φ2.5cm
財団法人 高橋記念美術文化振興財団
- 50**
高橋 節郎
フルーツ：銀河
2001年
プラチナ箔みだれ押し
67.0cm、Φ2.5cm
財団法人 高橋記念美術文化振興財団
- 51**
高橋 節郎
フルーツケース
2003年
プラチナ箔みだれ押し、ナラ
5.0×39.5×9.1cm
財団法人 高橋記念美術文化振興財団
- 52**
高橋 節郎
フルーツケース
2003年
金箔、プラチナ箔みだれ押し、ナラ
5.0×39.5×9.1cm
財団法人 高橋記念美術文化振興財団
- 53**
高橋 節郎
クラリネット：ペガ
2005年
プラチナ箔みだれ押し
68.3cm、Φ7.5cm
財団法人 高橋記念美術文化振興財団
- 54**
高橋 節郎
クラリネット：アルタイ
2005年
金箔、プラチナ箔みだれ押し
68.2cm、Φ7.5cm
財団法人 高橋記念美術文化振興財団
- 55**
高橋 節郎
クラリネットケース
2005年
プラチナ箔みだれ押し
4.5×73.0×12.0cm
財団法人 高橋記念美術文化振興財団
- 56**
高橋 節郎
クラリネットケース
2005年
金箔、プラチナ箔みだれ押し
4.5×73.0×12.0cm
財団法人 高橋記念美術文化振興財団
- 57**
高橋 節郎
ピアノ：宇宙紀行
1995年
鍍金、螺鈿
104.5×150.5×188.0cm

高橋節郎館 第4期常設展示

2011年1月8日[土] - 2月14日[日]
33日間

- 01**
高橋 節郎
万化
1991年
鍍金、螺鈿、堆朱
95.7×116.7cm
財団法人 高橋記念美術文化振興財団
- 02**
高橋 節郎
夢・太古の星座
1995年
鍍金、箔押、螺鈿、堆朱
176.0×86.0cm
- 03**
高橋 節郎
夢・縄文の星座
1996年
鍍金、箔押、螺鈿、堆朱
176.0×86.0cm
- 04**
高橋 節郎
古墳映像
1976年
鍍金、螺鈿
175.5×173.2cm
- 05**
高橋 節郎
天宙の記
1972年
鍍金
182.0×182.8cm
- 06**
高橋 節郎
古墳借景
1978年
鍍金、螺鈿
176.0×170.0cm
- 07**
高橋 節郎
曇気楼「空中都市」
1961年
朱叩き塗、鍍金
187.8×181.6cm
- 08**
高橋 節郎
古墳月彩
1979年
鍍金、螺鈿
179.2×169.6cm
- 09**
高橋 節郎
杉の木の寓話
1959年
鍍金、螺鈿、堆朱
121.4×243.2cm
- 10**
高橋 節郎
星座物語
1994年
鍍金
176.0×173.0cm
財団法人 高橋記念美術文化振興財団
- 11**
高橋 節郎
天宙の記（下絵）
1971年頃
鉛筆、紙
182.0×182.8cm
- 12**
高橋 節郎
古墳借景（下絵）
1977年頃
鉛筆、紙
176.0×170.0cm
- 13**
高橋 節郎
曇気楼「空中都市」（下絵）
1960年頃
鉛筆、紙
187.8×181.6cm
- 14**
高橋 節郎
曇気楼「空中都市」（下図）
1960年
鉛筆、水彩、紙
35.6×27.3cm
- 15**
高橋 節郎
曇気楼「空中都市」（下図）
1960年
鉛筆、水彩、紙
35.7×27.2cm
- 16**
高橋 節郎
童子神
1995年
木芯乾漆
322.0×146.0cm、Φ60.0cm
- 17**
高橋 節郎
花天
1990年
鍍金、螺鈿、堆朱
90.7×116.6cm
財団法人 高橋記念美術文化振興財団
- 18**
高橋 節郎
花
1993年
墨、水彩、紙
60.0×45.0cm
- 19**
高橋 節郎
花花
1996年
水彩、墨、紙
60.5×46.5cm
財団法人 高橋記念美術文化振興財団
- 20**
高橋 節郎
アネモネ
1969年
鉛筆、水彩、紙
37.9×53.8cm
- 21**
高橋 節郎
日日草紋衣裳箱
1938年
彩研出蒔絵
45.5×69.5×14.5cm
寄託作品
- 22**
高橋 節郎
旅の印象 マイン河畔
制作年不詳
墨、水彩、紙
28.4×46.1cm
- 23**
高橋 節郎
旅の印象 シャモニー郊外
制作年不詳
墨、水彩、紙
28.0×45.8cm
- 24**
高橋 節郎
旅の印象 ラベンナー郊外
制作年不詳
墨、水彩、紙
28.0×45.8cm
- 25**
高橋 節郎
旅の印象 館
制作年不詳
墨、水彩、紙
45.8×28.0cm
- 26**
高橋 節郎
雪景
制作年不詳
墨、水彩、紙
55.0×92.0cm
財団法人 高橋記念美術文化振興財団
- 27**
高橋 節郎
山陵
1989年
墨、水彩、紙
61.3×93.6cm
- 28**
高橋 節郎
曉彩
1992年
墨、水彩、紙
45.0×90.0cm
財団法人 高橋記念美術文化振興財団
- 29**
高橋 節郎
街角
1985年
墨、水彩、紙
13.0×18.0cm
- 30**
高橋 節郎
壇輪
1985年
墨、水彩、紙
13.0×18.0cm
- 31**
高橋 節郎
聖橋
1985年
墨、水彩、紙
13.0×18.0cm
- 32**
高橋 節郎
扇面梅
制作年不詳
墨、水彩、紙
90.0×50.0cm
- 33**
高橋 節郎
扇面椿
制作年不詳
墨、水彩、紙
90.0×50.0cm
- 34**
高橋 節郎
扇面 我眉山
制作年不詳
墨、水彩、紙
110.0×60.0cm

- 35**
高橋 節郎
川辺風景
制作年不詳
墨、紙
35.5×44.9cm
- 36**
高橋 節郎
化石深海 A
1964年
モノタイプ(版画)、漆、紙
63.4×95.3cm
- 37**
高橋 節郎
化石深海 B
1964年
モノタイプ(版画)、漆、紙
59.5×95.0cm
- 38**
高橋 節郎
武者 A
制作年不詳
モノタイプ(版画)、漆、紙
44.8×68.4cm
- 39**
高橋 節郎
武者 A ~モノタイプ
1961年
モノタイプ(版画)、漆、紙
44.3×63.2cm
- 40**
高橋 節郎
色
1959年
モノタイプ(版画)、漆、紙
63.3×75.8cm
- 41**
高橋 節郎
角力
1951年
モノタイプ(版画)、漆、紙
30.0×25.5cm
- 42**
高橋 節郎
生
制作年不詳
モノタイプ(版画)、漆、紙
62.6×55.9cm
- 43**
高橋 節郎
二人
1958年
モノタイプ(版画)、漆、紙
- 41.5×32.0cm
- 44**
高橋 節郎
崖 B
1966年
モノタイプ(版画)、漆、紙
82.6×55.8cm
- 45**
高橋 節郎
祀
制作年不詳
モノタイプ(版画)、漆、紙
96.5×61.3cm
- 46**
高橋 節郎
瀑
制作年不詳
モノタイプ(版画)、漆、紙
81.0×54.0cm
- 47**
高橋 節郎
地層 A
制作年不詳
モノタイプ(版画)、漆、紙
62.8×56.0cm
- 48**
高橋 節郎
踊り A
1954年
鍍金
19.0×19.0cm
財団法人 高橋記念美術文化振興財団
- 49**
高橋 節郎
踊り B
1954年
鍍金
19.0×19.0cm
財団法人 高橋記念美術文化振興財団
- 50**
高橋 節郎
フルート：銀河
2001年
プラチナ箔みだれ押し
67.0cm、Φ2.5cm
財団法人 高橋記念美術文化振興財団
- 51**
高橋 節郎
フルート：金河
2001年
金箔、プラチナ箔みだれ押し
67.0cm、Φ2.5cm
財団法人 高橋記念美術文化振興財団

- 52**
高橋 節郎
フルートケース
2003年
プラチナ箔みだれ押し、ナラ
5.0×39.5×9.1cm
財団法人 高橋記念美術文化振興財団
- 53**
高橋 節郎
フルートケース
2003年
金箔、プラチナ箔みだれ押し、ナラ
5.0×39.5×9.1cm
財団法人 高橋記念美術文化振興財団
- 54**
高橋 節郎
ハーブ：銀河奏奏
1999年
金箔、プラチナ箔みだれ押し
186.5×56.5×102.0cm
財団法人 高橋記念美術文化振興財団
- 55**
高橋 節郎
クラリネット：ペガ
2005年
プラチナ箔みだれ押し
68.3cm、Φ7.5cm
財団法人 高橋記念美術文化振興財団
- 56**
高橋 節郎
クラリネット：アルタイ
2005年
金箔、プラチナ箔みだれ押し
68.2cm、Φ7.5cm
財団法人 高橋記念美術文化振興財団
- 57**
高橋 節郎
クラリネットケース
2005年
プラチナ箔みだれ押し
4.5×73.0×12.0cm
財団法人 高橋記念美術文化振興財団
- 58**
高橋 節郎
クラリネットケース
2005年
金箔、プラチナ箔みだれ押し
4.5×73.0×12.0cm
財団法人 高橋記念美術文化振興財団
- 59**
高橋 節郎
花のセレナード
制作年不詳
鍍金
- 27.5×22.3cm
財団法人 高橋記念美術文化振興財団
- 27.5×21.3cm
財団法人 高橋記念美術文化振興財団

美術館へ好きな作品をみつけにいこう 絵をみて手紙を書こう!

2010年8月3日[火] - 8月8日[日]

6日間

展示室 9

夏休み期間中の6日間、美術館の展示室9に小学生のために選定した所蔵作品を展示。来館した子どもたちがお気に入りの作品を1点選んでアッサンしたのち、その作品の作者や登場人物にあてた手紙を書くプログラムを実施した。

主催：豊田市美術館

出品点数：11点

観覧者数：496人(プログラム参加者数：103人)



チラシ



展示風景



展示風景



展示風景

関連事業：

■ 作品ガイドボランティアによるギャラリートーク

日時：会期中毎日午前11時 - 午後3時

印刷物：

チラシ：A4判

学芸担当：都筑正敏 鈴木俊晴

グラフィックデザイン：川上里美

- 01**
森村 泰昌
肖像 (ゴッホ)
1985年
写真
120.0×100.0cm
- 02**
堀内 正和
D氏の骨ぬきサイコロ
1964年 (1994年铸造)
ブロンズ
53.5×18.0×18.0cm
- 03**
加藤 泉
Untitled
2002年
油彩、カンヴァス
各194.0×130.3cm (2点組)
- 04**
加藤 泉
無題
2006年
油彩、カンヴァス
194.0×162.0cm
- 05**
奈良 美智
Girl on the Boat
1994年
彩色、木
52.0×15.0×30.0cm
- 06**
奈良 美智
Dream Time
1988年
アクリル、カンヴァス
116.7×90.9cm
- 07**
白髪 一雄
無題
1959年
油彩、カンヴァス
182.0×272.8cm
- 08**
村上 隆
R. P. (ランドセル・プロジェクト)
1991年
ミクストメディア
各30.0×23.0×20.0cm (8点組)
- 09**
草間 彌生
チェア
1965年
詰めもの入り縫製布、木製椅子
- 10**
岡崎 和郎
ギャング
1970年
ポリエステル樹脂に彩色
22.8×12.0×12.0cm
- 11**
竹内 浩一
漂
1988年
膠彩、紙
183.0×214.0cm

豊田市制60周年記念

Art in an Office

—印象派・近代日本画から現代絵画まで

2010年1月8日[土] - 3月27日[日]

70日間

展示室 8

豊田市には多くの企業が集結している。そこには近代から現代までの隠れた名作がそのオフィスを飾っている。シスレー、セザンヌなどの印象派や、パスキン、ローランサンなどのエコール・ド・パリ、そして藤島武二、上村松園などの日本の近代の巨匠の名画。そして近年ではトヨタ自動車株式会社によるTOYOTA ART COLLECTIONのように、現代絵画を積極的にコレクションし話題となっている事例もある。時代とともに変化していく企業のコレクション。そこでは単なる個人の嗜好とは別の企業の姿勢を示すものともなっているようである。ここでは80点により、一般には見る機会のない、それらのコレクションの一端を展示することで、企業のオフィスと美術作品についてあらためてかんがえてみようとするものである。

観覧料：一般300円 [250円]、高校・大学生200円 [150円]、中学生以下無料

[]内は前売券及び20名以上の団体料金/市内高校生、障がい者、市内75才以上は無料 [要証明]

主催：豊田市美術館

協力：豊田商工会議所、トヨタ自動車株式会社

後援：豊田市文化振興財団、ひまわりネットワーク株式会社、エフエムとよた株式会社

出品点数：80点

観覧者数：11,661人



—印象派・近代日本画から現代絵画まで

2010年1月8日[土]-3月27日[日] 豊田市美術館

主催：豊田市美術館
協力：豊田商工会議所、トヨタ自動車株式会社
後援：豊田市文化振興財団、ひまわりネットワーク株式会社、エフエムとよた株式会社

ポスター



展示風景



展示風景



展示風景

関連事業：

■ 講演会「企業と美術」

講師：小山登美夫 (小山登美夫ギャラリー)

日時：2月5日 [土] 午後2時-

会場：美術館講堂

■ 学芸員によるギャラリートーク

日時：1月10日 [月・祝]、16日 [土]、22日 [日]、

2月11日 [金・祝]、3月6日 [日]、13日 [日]、

27日 [日] 午後2時-

■ 作品ガイドボランティアによるギャラリートัวร์

日時：木曜日を除く午後2時-

(イベント開催日は午前11時-)

印刷物：

ポスター：B2判

チラシ：A4判

ギャラリーガイド：A4判 (2つ折り)

パンフレット：A4変型 (8ページ)

グラフィックデザイン：下田理恵

作品輸送・展示：

ヤマトロジスティクス株式会社

会場設営：スーパーフクトリー

学芸担当：天野一夫 北谷正雄

庶務担当：阿部吉朗

- 01**
ウィリアム・ターナー
風景
水彩、紙
1810年代
27.0×38.0cm
個人蔵
- 02**
アドルフ・モンティセリ
王女の宴
油彩、板
1860年代
34.5×64.5cm
個人蔵
- 03**
カミーユ・ピサロ
エラニーの牧場
油彩、カンヴァス
1885年
45.0×56.0cm
個人蔵
- 04**
アルフレッド・シスレー
春の朝・ロワンの運河
油彩、カンヴァス
1897年
58.5×71.6cm
個人蔵
- 05**
ポール・セザンヌ
女性水浴図
油彩、カンヴァス
1883-87年
36.5×39.0cm
個人蔵
- 06**
フランシス・ピカビア
モレスルロアン池
油彩、カンヴァス
1904年
54.1×65.3cm
個人蔵
- 07**
モイーズ・キスリング
スペインの女
油彩、カンヴァス
1925年
100.2×73.5cm
個人蔵
- 08**
ジュール・バスキン
下着姿の座る少女
油彩、カンヴァス
1928年
- 73.5×60.0cm
個人蔵
- 09**
マリー・ローランサン
王妃と王女
油彩、カンヴァス
1935年
46.0×62.0cm
個人蔵
- 10**
マルク・シャガール
騎士と音楽家たち
油彩、カンヴァス
1975年
73.5×60.6cm
個人蔵
- 11**
川合 玉堂
深山抄秋
墨、膠彩、絹
1930年頃
71.0×101.0cm
個人蔵
- 12**
上村 松園
つれづれ
墨、膠彩、絹
1940年頃
52.0×57.0cm
個人蔵
- 13**
前田 青邨
鶏飼
墨、膠彩、紙
1933年
52.5×163.6cm
個人蔵
- 14**
前田 青邨
紅白梅
墨、膠彩、紙
1970年頃
52.3×69.5cm
個人蔵
- 15**
高山 辰雄
白いトルコ桔梗
膠彩、絹
2001年
116.0×88.0cm
個人蔵
- 16**
藤島 武二

- 帽子の婦人像
油彩、カンヴァス
1908年
59.0×49.0cm
個人蔵
- 17**
岡田 三郎助
花の咲く風景
油彩、カンヴァス
1920年
45.4×33.2cm
個人蔵
- 18**
岸田 劉生
麗子微笑
木炭、水彩、紙
1920年
50.8×34.2cm
個人蔵
- 19**
藤田 嗣治
二人の人物のいる風景
油彩、カンヴァス
1917年
92.0×73.2cm
個人蔵
- 20**
藤田 嗣治
立てる裸婦
油彩、カンヴァス
1929年
81.3×54.7cm
個人蔵
- 21**
藤田 嗣治
二人の裸婦
油彩、カンヴァス
1929年
178.0×94.2cm
個人蔵
- 22**
佐伯 祐三
洗濯屋
油彩、カンヴァス
1925年
65.5×53.5cm
個人蔵
- 23**
児島 善三郎
プラタナスの路
油彩、カンヴァス
1925-28年
61.0×73.0cm
個人蔵

- 24**
北川 民次
トルティーヤを売る女たち
油彩、カンヴァス
1934年
45.5×37.9cm
個人蔵
- 25**
和田 英作
カーネーション
油彩、カンヴァス
1939年
90.9×72.9cm
個人蔵
- 26**
熊谷 守一
雄鹿川
油彩、板
1939年
24.3×33.4cm
個人蔵
- 27**
熊谷 守一
熱海
油彩、板
1948年
24.2×33.3cm
個人蔵
- 28**
牛島 憲之
昼
油彩、カンヴァス
1941年
91.3×116.9cm
個人蔵
- 29**
牛島 憲之
白い昼
油彩、カンヴァス
1973年
72.7×60.6cm
個人蔵
- 30**
安井 曾太郎
裸と袴
油彩、カンヴァス
1954年
64.8×53.6cm
個人蔵
- 31**
岡 鹿之助
運河
油彩、カンヴァス
1967年

- 72.7×90.9cm
個人蔵
- 32**
林 武
戀える踊り子
油彩、カンヴァス
1970年
90.9×72.7cm
個人蔵
- 33**
小糸 源太郎
暮雪
油彩、カンヴァス
1973年
45.5×60.6cm
個人蔵
- 34**
米田 知子
ヘッセの眼鏡一兵士の写真を見る
セラチンシルバークラウド
1998年
75.0×75.0cm
トヨタ自動車株式会社
- 35**
米田 知子
トロツキーの眼鏡一未遂に終わった
暗殺計画の際に燃やされた辞書を見る
セラチンシルバークラウド
2003年
75.0×75.0cm
トヨタ自動車株式会社
- 36**
櫃田 珠実
Nowhere-garden
パワープリント、アクリル
2003年
120.0×80.0cm
トヨタ自動車株式会社
- 37**
花代
Untitled
Cタイププリント、ドライフラワー
2004年
47.7×62.8×4.1cm、47.7×62.8×4.1cm (3点組)
トヨタ自動車株式会社
- 38**
大野 智史
deep forest
油彩、板 (ビニール樹脂でコーティング)
2004年
80.0×170.0cm
トヨタ自動車株式会社

- 39**
富谷 悦子
無題
銅版画・紙
2004-06年
12.0×12.0cm、6.5×5.0cm、9.0×7.2cm、
13.8×12.3cm、19.7×19.7cm (5点)
トヨタ自動車株式会社
- 40**
大巻 伸嗣
ECHO Crystallization
アクリル、水晶、修正液
2005年
100.2×200.4cm
トヨタ自動車株式会社
- 41**
中川 トラヲ
life cycle
油彩、アクリルマーカー、カンヴァス
2005年
145.0×112.0cm
トヨタ自動車株式会社
- 42**
蟻川 実花
Everlasting Flowers
チバクロームプリント
2005年
97.0×145.5cm
トヨタ自動車株式会社
- 43**
ロバート・ブラット
Black Forest Taxidermy Gallery (2)/
Outside View
油彩、カンヴァス
2006年
138.0×183.0cm
トヨタ自動車株式会社
- 44**
牡丹 靖佳
トゥントゥ=チバタ
鉛筆、油彩、カンヴァス
2006年
65.0×200.0cm
トヨタ自動車株式会社
- 45**
鬼頭 健吾
Cosmic dust
ラメ、油彩、カンヴァス
2006年
65.0×65.0cm、65.0×65.0cm、
65.0×65.0cm、65.0×65.0cm (4点組)
トヨタ自動車株式会社
- 46**
桑久保 徹

- 海に咲く花-ロシア
油彩、カンヴァス
2006年
91.0×116.7cm
トヨタ自動車株式会社
- 47**
増田 佳江
drape
油彩、カンヴァス
2006年
91.0×72.7cm、91.0×72.7cm、
91.0×72.7cm (3点組)
トヨタ自動車株式会社
- 48**
田嶋 浩一
untitled, quintuple
アクリル板、エナメル塗料、メディウム、他
2006年
91.0×76.0cm、91.0×76.0cm、
91.0×76.0cm、91.0×76.0cm、
91.0×76.0cm (5点組)
トヨタ自動車株式会社
- 49**
渡辺 豪
フェイス [ポートレート]-6
半透過性フィルム、ライトボックス
2006年
136.0×123.0×18.0cm
トヨタ自動車株式会社
- 50**
藤本 由紀夫
memo 1980-1
アクリル、木
2006年
67.0×103.5×3.0cm
トヨタ自動車株式会社
- 51**
鈴木 敦子
水面
油彩、水彩、オイルパステル、インク、
ジェッソ、麻布
2006年
130.3×130.3cm
トヨタ自動車株式会社
- 52**
廣瀬 智央
VIAGGIO (sky series) Siberia 2003 /
Southchina sea, 2006 / Toyota, 2000
ラムダプリント、プレキシグラス、
アルポリック
2006年
50.0×75.0cm、50.0×75.0cm、
50.0×75.0cm (3点組)
トヨタ自動車株式会社

- 53**
榮水 亜樹
horn tree
アクリル、ジェッソ、綿布
2006年
130.0×162.0cm
トヨタ自動車株式会社
- 54**
伊藤 存
インサイダー森 / Insider woods
布に刺繍、木
2006年
132.0×89.0cm
トヨタ自動車株式会社
- 55**
桑原 正彦
西日 / The Setting Sunset
アクリル、カンヴァス
2006年
116.7×72.7cm
トヨタ自動車株式会社
- 56**
西山 美なコ
untitled
アクリル、アクリルボード
2006年
91.5×154.0×8.5cm
トヨタ自動車株式会社
- 57**
石田 達郎
新しいアスファルト
油彩、カンヴァス
2006年
97.0×130.5cm
トヨタ自動車株式会社
- 58**
奥井 ゆみ子
海辺
アクリル、綿布
2007年
96.0×145.5cm
トヨタ自動車株式会社
- 59**
杉戸 洋
century
油彩、カンヴァス
2007年
45.5×53.0cm
トヨタ自動車株式会社
- 60**
染谷 亜里可
Decolor-ペンローズの壁
ベルベットを脱色、パネル
2007年

100.0×175.0cm
トヨタ自動車株式会社

61
村瀬 恭子
Kemushi
油彩、色鉛筆、綿布
2007年
62.0×68.0cm
トヨタ自動車株式会社

62
村瀬 恭子
Black butterfly
油彩、色鉛筆、綿布
2007年
56.0×62.0cm
トヨタ自動車株式会社

63
みがきッコ
(山本 高之/出口 尚宏; 協力 山田 尚子)
みがきッコ5 ED
インクジェットプリント、アクリルマウント
2008年
59.4×84.1cm
トヨタ自動車株式会社

64
安田 悠
Obscure
油彩、カンヴァス
2008年
116.7×116.7cm
トヨタ自動車株式会社

65
横内 賢太郎
Book-blind man's bluff
染料、メディウム、胡粉、サテン布
2008年
97.7×194.7cm
トヨタ自動車株式会社

66
加藤 泉
無題
油彩、カンヴァス
2008年
116.7×91.0cm
トヨタ自動車株式会社

67
佐伯 洋江
Untitled
シャープペンシル、色鉛筆、インク、紙
2008年
99.0×99.0cm
トヨタ自動車株式会社

68
手塚 愛子
reverse / repetition
解かれた織物、木
2008年
130.0×162.0cm
トヨタ自動車株式会社

69
池谷 保
入れかわる
油彩、カンヴァス
2008年
146.0×112.5cm
トヨタ自動車株式会社

70
池田 光弘
untitled
油彩、カンヴァス
2008年
65.3×100.5cm
トヨタ自動車株式会社

71
名和 晃平
Dot-Array_C#2
ミックストメディア
2008年
98.0×98.0cm
トヨタ自動車株式会社

72
設楽 知昭
そらうみ
油彩、テンペラ、カンヴァス
2008年
100.0×73.0cm
トヨタ自動車株式会社

73
田口 和奈
髪も、声も
ゼラチンシルバープリント
2008年
111.5×91.0cm
トヨタ自動車株式会社

74
前田 征紀
LIGHT STREAM
ラムダプリント、フレキシガラス、
リフレクティブフィルム
2008年
120.0×95.0cm
トヨタ自動車株式会社

75
ジャンボズキ
冠婚葬祭
油彩、カンヴァス

2009年
162.0×130.0cm
トヨタ自動車株式会社

76
木村 友紀
FORGETTING RANGE / y
ラムダプリント、アルボリック
2009年
177.5×120.0cm
トヨタ自動車株式会社

77
法貴 信也
無題
油彩、パネル
2010年
130.0×91.0cm
トヨタ自動車株式会社

78
榎木 知子
白い絨毯
アクリル、麻布、パネル
2010年
180.0×205.0cm
トヨタ自動車株式会社

79
森北 伸
重の庭
黒鉛、ウレタン塗料、綿布、MDFボード
2010年
70.0×70.0cm、85.0×60.0cm、
85.0×60.0cm (3点組)
トヨタ自動車株式会社

80
塩保 朋子
breath
合成紙
2010年
82.0×132.0cm
トヨタ自動車株式会社

コレクション展 - 浮舟

2010年1月8日[土] - 4月3日[日]

76日間

展示室 1-4

“ふね”のイメージは、古代から現代にいたるまで、それぞれの時代の表現者にとってきわめて重要なモチーフであった。“ふね”は、主として旅の寓意であり、荒海を航行するその姿は、しばしば人生にたとえられてきた。また特に西欧では、「ノアの方舟」の物語が代表するように、“ふね”は庇護を与える安息所、救済を示すシンボルとして捉えられてきた。一方、世界各地で、海の彼方には神々や死者が住む所があると信じられ、そこへの導き役や墓地の象徴ともされている。

このように、“ふね”の表現やそこに含まれる意味は、時代や地域、文化や宗教によってさまざまに異なるが、その豊かな寓意性は、視覚芸術のなかで常に刺激的な要素であり続けたのである。

本展では、当館コレクションに所蔵家から借用した作品に加え、現代の作家たちが、“ふね”を連想させるイメージをどのように扱い、表現しようとしているかを観照するものとした。

主催：豊田市美術館

出品点数：40点

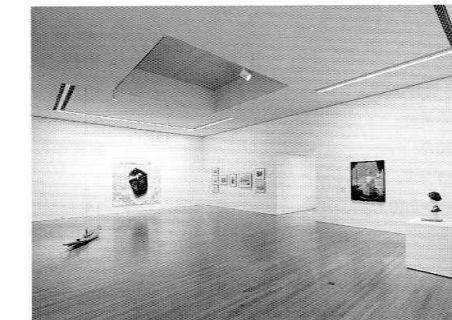
観覧者数：11,901人



展示風景



展示風景



展示風景

関連事業：

■ 学芸員によるギャラリートーク

日時：2月20日 [日]、3月19日 [土] 午後2時-

■ 作品ガイドボランティアによるギャラリートーク

日時：木曜日を除く毎日 午後2時-

(関連事業開催日は午前11時-)

■ 生まれ!ミュージアム・キッズ探偵団

その1:「ミュージアムの謎にせまれ!」

日時：2011年1月29日 [土]

第1回：午前10時30分-12時30分

第2回：午後2時30分-4時30分

対象：小学1-3年

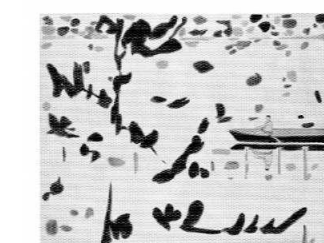
その2:「怪盗レオナルドからの挑戦状」

日時：2011年1月30日 [日]

第1回：午前10時30分-12時30分

第2回：午後2時30分-4時30分

対象：小学4-6年



チラシ

印刷物：

チラシ：A4判

ギャラリーガイド：11.5×27.5cm (2つ折)

グラフィックデザイン：藤本 組

作品展示：日本通運株式会社

担当学芸員：都筑正敏 西崎紀衣

- 01**
イケムラレイコ
黒に浮かぶ
1998-99年
油彩、カンヴァス
120.5×120.5cm
- 02**
イケムラレイコ
黒の中に横臥して
1998-99年
油彩、カンヴァス
80.0×150.0cm
- 03**
イケムラレイコ
黒の中
1999年
油彩、カンヴァス
110.5×150.5cm
- 04**
イケムラレイコ
黒に舞う
1998-99年
油彩、カンヴァス
120.0×120.0cm
- 05**
山口 啓介
4つの黒船
1990年
エッチング、紙
156.0×240.0cm
- 06**
山口 啓介
炭素の船
1990年
エッチング、紙
140.0×312.0cm
- 07**
山口 啓介
RNA World - 5つの空 5つの海
1991年
エッチング、紙
180.0×390.0cm
- 08**
丸山 直文
breeze of river 2
2004年
アクリル、綿布
181.8×227.3cm
- 09**
丸山 直文
breeze 2
2004年
アクリル、綿布
227.0×145.5cm
- 10**
丸山 直文
appear
2008年
アクリル、綿布
183.0×366.0cm
作家蔵
- 11**
トニー・クラッグ
乳鉢と乳棒
1987-88年
ブロンズ
160.0×80.0×90.0cm
寄託作品
- 12**
毛利 武士郎
作品 (バルサー)
1957年
鉄
132.0×108.0×108.0cm
- 13**
杉本 博司
The First Seven Days
1990-2003年
ゼラチンシルバープリント
41.9×54.4cm (7点組)
寄託作品
- 14**
車 又姪
Ship of Odyssey
1991年
油彩、コラージュ、カンヴァス
182.0×212.0cm
- 15**
小清水 漸
作業台-木の帆
1977年
シナ合板
163.0×120.0×145.0cm
- 16**
小清水 漸
作業台-七人と一人の食卓
1990年
ヒノキ、水銀朱、水、トチ、ミズメザクラ、
シオジ
80.0×230.0×119.0cm
- 17**
小清水 漸
鷹の井戸
1985年
鷹の井戸:カツラ、水銀朱、ウレタン塗装、水、
スギ、真鍮、石ノクープリンの小舟:クリ、

- 水銀朱、ウレタン塗装、石
鷹の井戸:230.0×400.0×400.0cm、
クープリンの小舟:78.0×104.0×200.0cm
- 18**
中村 哲也
螺鈿潜水艦
1998年
プラスチック、螺鈿
4.0×10.5×2.5cm
個人蔵
- 19**
中村 哲也
タイタニック
1998年
木、蝶の羽
15.0×30.0×13.0cm
個人蔵
- 20**
奈良 美智
Dream Time
1988年
アクリル、カンヴァス
116.7×90.9cm
- 21**
奈良 美智
Girl on the Boat
1994年
彩色、木
52.0×15.0×30.0cm
- 22**
村瀬 恭子
Guru-guru
2002年
油彩、綿布
70.0×61.0cm
個人蔵
- 23**
村瀬 恭子
Nap (L)
2003年
油彩、綿布
100.0×80.0cm
- 24**
大岩 オスカール 幸男
古代美術館の入り口
2000年
油彩、カンヴァス
227.0×222.0cm
- 25**
イケムラレイコ
グリアーノの丘の上から
1999年
油彩、カンヴァス
130.7×90.2cm
- 26**
松山 忠三
トトネス
1939年
水彩、コンテ、紙
28.0×37.0cm
- 27**
丸山 暁霞
田舎の港
制作年不詳
水彩、紙
31.0×48.0cm
- 28**
石川 欽一郎
風景
制作年不詳
水彩、紙
36.4×26.3cm
- 29**
牧野 義雄
ウェストミンスター宮殿
制作年不詳
水彩、紙
49.1×66.7cm
- 30**
福田 美蘭
富嶽三十六景 神奈川沖浪裏
1996年
オフセット印刷、紙
29.6×41.0cm
個人蔵
- 31**
小堀 四郎
佛ヶ浦
1958年頃
バステル、鉛筆、紙
24.2×35.0cm
- 32**
小堀 四郎
海峡の朝
1958年
バステル、鉛筆、紙
28.1×38.1cm
- 33**
小堀 四郎
津軽の海
1958年
バステル、紙
19.7×33.9cm
- 34**
北辻 良央

Floater
1987年
カシ、カキ、ビワ、クヌギ、鉄、天然樹脂、
ワイヤー
370.0×38.0×194.0cm

35
ヨーゼフ・ボイス
ジョッキー帽
1985年
フェルト帽、脂肪、絵具、新聞紙
14.5×25.5×17.5cm

36
荒木 経惟
センチメンタルな旅
1971年
全22枚

37
荒木 経惟
冬の旅
1989-90年
全16枚

38
彦坂 尚嘉
P. W. P. 208
1993年
アクリル、木
227.2×373.4×31.1cm

39
ヴォルフガング・ライプ
ライスハウス
1996年
大理石、米
18.0×77.0×18.0cm

40
ヴォルフガング・ライプ
ライスハウス
1996年
大理石、米、花粉
25.0×97.0×27.0cm

柴田是真—伝統から創造へ—

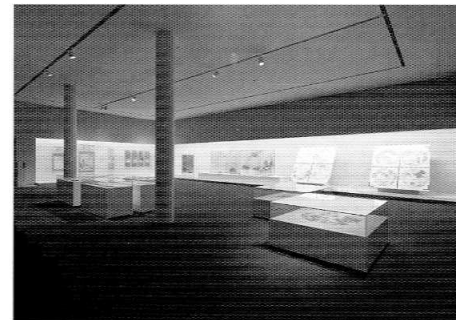
2011年2月19日[土]—4月3日[日]
39日間
高橋節郎館

漆工芸作家高橋節郎の代表作を常設する高橋節郎館も開館15周年を迎え、より多くの人々に漆文化や工芸の素晴らしさを知っていただくため「柴田是真—伝統から創造へ—」を企画した。

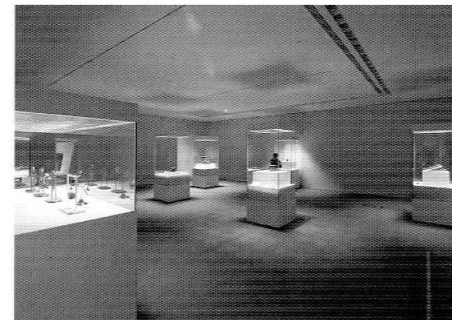
幕末から明治の大変革期に漆作家・絵師として活躍した柴田是真(1807-1891)は、「職人技から芸術へ」、あるいは「江戸から近代へ」の橋渡しを体現した人物であり、まさに近代漆工芸の世界を切り開いた職人・芸術家であった。漆という伝統的な素材や技法に基盤を置きながら、現代美術の影響を受け、常に新しい可能性に挑み続けた高橋節郎の記念館にふさわしい展覧会となることをめざした企画である。

是真の残した大きな3つの成果、①伝統を忠実に受け継ぎ次代へとつないだこと、②失われていた技術を復活させたこと、③多様な技法によって新しい世界を切り開いたこと、に着目して、漆工・絵画・漆絵42点と、是真に大きな影響を与えた小川破笠(1663-1747)の作品2点とで紹介した。

観覧料:一般300円 [250円] / 高校・大学生200円 [150円] / 中学生以下無料
[]内は20名以上の団体料金 / 市内高校生、障がい者及び市内75歳以上は無料 [要証明]
主催:財団法人 高橋記念美術文化振興財団、豊田市美術館
出品点数:44点
観覧者数:4,087人



展示風景



展示風景

関連事業:
講演会「江戸職人 柴田是真の近代」
 講師: 安村敏信 (板橋区立美術館館長)
 日時: 2月19日 [土] 午後2時-3時30分
 会場: 美術館講堂
連続講演会
 「是真・達吉・節郎〜伝統から創造へ〜」
 第1部「伝統と創造〜是真を手がかりに〜」
 講師: 吉田俊英 (当館館長)
 日時: 3月5日 [土] 午後2時-4時
 会場: 美術館講堂
 第2部「藤井達吉の伝統と創造」
 講師: 木本文平 (碧南市藤井達吉現代美術館館長)
 「高橋節郎の伝統と創造」
 講師: 吉田俊英 (当館館長)
 日時: 3月20日 [日] 午後2時-4時
 会場: 美術館講堂

学芸員によるギャラリートーク
 3月12日 [土]、3月26日 [土]、4月2日 [土]
 午後2時-3時
作品ガイドボランティアによるギャラリーツアー
 日時: 木曜日を除く毎日午後2時-
 (ただし関連事業開催日は午前11時-)



ポスター



カタログ

印刷物:
 ポスター: B1判、B2判
 チラシ: A4判
 ギャラリーガイド: A3判 (4つ折)
 カタログ: 26.0×26.0cm/96ページ
グラフィックデザイン: 林規章
作品輸送・展示: 日本通運株式会社
会場設営: 株式会社カトウスタテオ
学芸担当: 吉田俊英 北川智昭 成瀬美幸
庶務担当: 倉地弘子

- | | | | |
|--|---|--|---|
| <p>01 柴田 是真 十六種漢図模写 1831年 絹本着色 112.2×58.5cm (一幅) 個人蔵</p> <p>02 柴田 是真 写生帖『桜華百色全』 紙本着色 27.0×20.5cm (一帖) 東京藝術大学蔵</p> <p>03 柴田 是真 写生帖『蝶真写』 紙本着色 27.0×19.7cm (一帖) 東京藝術大学蔵</p> <p>04 柴田 是真 写生帖『魚』 紙本着色 32.9×23.8cm (一帖) 東京藝術大学蔵</p> <p>05 柴田 是真 写生帖『鳥』 紙本着色 (鳥羽実物貼付) 32.0×24.5cm (一帖) 東京藝術大学蔵</p> <p>06 柴田 是真 明治宮殿千種之間天井画下絵 1887年 紙本着色 各104.5×96.2cm (112枚のうち18枚) 東京藝術大学蔵</p> <p>07 柴田 是真 四季図 1868年 絹本着色 各30.8×33.8cm (四幅対) 個人蔵</p> <p>08 柴田 是真 蜘蛛の巣図 明治期 紙本着色 83.4×54.9cm (一幅) 板橋区立美術館蔵</p> | <p>09 柴田 是真 鴨図 明治期 絹本着色 112.0×82.0cm (一幅) 板橋区立美術館蔵</p> <p>10 柴田 是真 雪中鷺図 1875年 絹本着色 177.9×84.2cm (一幅) 東京国立博物館蔵</p> <p>11 柴田 是真 葛蒲図 絹本着色 98.8×36.7cm (一幅) 個人蔵</p> <p>12 柴田 是真 猫鼠を覗う図 明治期 絹本着色 132.1×42.3cm (一幅) 板橋区立美術館蔵</p> <p>13 柴田 是真 高砂図屏風 1889年 絹本着色 各158.0×312.2cm (六曲一双屏風) 個人蔵</p> <p>14 柴田 是真 鶴鯛之図 絹本着色 123.5×50.5cm (一幅) 清水三年坂美術館蔵</p> <p>15 柴田 是真 鍾馗図 絹本着色 160.0×44.5cm (一幅) 清水三年坂美術館蔵</p> <p>16 柴田 是真 貝尽図漆絵屏風 明治期 紙本金地漆絵 158.0×172.6cm (二曲一隻) 板橋区立美術館蔵</p> | <p>17 柴田 是真 貝図漆絵 1877-86年 紙本金地漆絵 37.4×47.0cm (一幅) 千葉市美術館蔵</p> <p>18 柴田 是真 漆絵画帖 1880-81年 紙本漆絵 各10.9×8.4cm (二帖 10葉) 東京国立博物館蔵</p> <p>19 柴田 是真 漆絵画帖 1879年 紙本漆絵 各11.0×8.5cm (二帖 24葉) 個人蔵</p> <p>20 柴田 是真 果蔬蒔絵額 1876年 37.6×65.5cm (一面) 板橋区立美術館蔵</p> <p>21 小川 破笠 古墨蒔絵袋戸 1720年 各80.0×44.0cm (二面) 名古屋博物館蔵</p> <p>22 柴田 是真 蒔絵夕顔引戸 各61.5×41.2cm (二面) 根津美術館蔵</p> <p>23 小川 破笠 小道具蒔絵茶箱 江戸中期 13.0×14.2×19.7cm (一合) 名古屋博物館蔵</p> <p>24 柴田 是真 青海波塗皿 2.7cm、Φ13.5cm (五枚) 三井記念美術館蔵</p> <p>25 柴田 是真 青海波塗海草彫丸火鉢 江戸後期</p> | <p>14.0cm、Φ26.3cm (一口) 個人蔵</p> <p>26 柴田 是真 青海波小盆 2.6cm、Φ13.5cm (一枚) 個人蔵</p> <p>27 柴田 是真 青海波菓子 江戸後期 7.5cm、Φ7.2cm (一合) 清水三年坂美術館蔵</p> <p>28 柴田 是真 青海波文香箱 3.0×8.8×8.7cm (一合) 清水三年坂美術館蔵</p> <p>29 柴田 是真 木の葉蒔絵文箱 2.2×5.3×21.8cm (一合) 東京藝術大学蔵</p> <p>30 柴田 是真 たばこ壺 4.3cm、Φ9.3cm (一合) たばこと壺の博物館蔵</p> <p>31 柴田 是真 花瓶梅図漆絵 1881年 紙本漆絵 84.5×40.4cm (一面) 板橋区立美術館蔵</p> <p>32 柴田 是真 木目蒔絵残菜入 1883年 4.5×9.0×7.8cm (一合) 清水三年坂美術館蔵</p> <p>33 柴田 是真 瀬戸の意茶入 7.4cm、Φ4.7cm (一口) 個人蔵</p> <p>34 柴田 是真 砂張塗盆 1854年 Φ25.5cm (一枚) 個人蔵</p> |
|--|---|--|---|

- 35 柴田 是真 33.2×33.9×25.8cm (一合)
石山寺時絵印籠 静嘉堂文庫美術館蔵
8.9×4.9×2.4cm (一具)
個人蔵
- 36 柴田 是真
光琳写柴舟印籠
5.6×4.8×1.9cm (一具)
個人蔵
- 37 柴田 是真
筆時絵吹雪
明治期
7.5cm、Φ7.1cm (一合)
個人蔵
- 38 柴田 是真
菊尽時絵印籠
江戸後期
6.5×5.3×1.5cm (一具)
清水三年坂美術館蔵
- 39 柴田 是真
菊小柄時絵煙管筒
江戸後期
21.5cm (一具)
清水三年坂美術館蔵
- 40 柴田 是真
樞実時絵とんこつ
4.7×7.1×3.7cm (一具)
三井記念美術館蔵
- 41 柴田 是真
武蔵野時絵手付きたばこ盆
13.3×17.5×17.3cm (一具)
たばこと塩の博物館蔵
- 42 柴田 是真
宝船図茶箱
6.9×8.2×1.5cm (一合)
清水三年坂美術館蔵
- 43 柴田 是真
瓢型掛花入
48.0×10.5×10.5cm (一口)
個人蔵
- 44 柴田 是真
柳流水時絵重箱
江戸後期

村瀬恭子 Fluttering far away / 遠くの羽音

2010年4月10日[土] - 6月13日[日]
57日間
展示室 1-4

村瀬恭子(1963年、岐阜市出身)は、愛知県立芸術大学を修了後にデュッセルドルフに渡り、そこを拠点に制作を続けてきた画家である。本展では、彼女が自らのスタイルを確立したといえる初期の、少女が水の中にたゆたうペインティングから、その少女が屋内に、そして森の中から洞窟まで、ときにたどたどしく、ときに力強く歩みだす近作で彼女の画業を振り返るとともに、この展覧会で初公開となる10余点の新作、そして展示室を大胆に洞穴へと変容させるウォールドローイングなど、彼女の新しい展開も紹介した。

1990年以降、日本を含め、世界的に絵画における具象表現が回帰しているなか、外界を探知するみずみずしい感覚を高度な技法で描き出す村瀬は、同時代の絵画を考えるにあたってとりわけ重要である。90年代末より2010年までの村瀬の作品をゆったりとした空間に配置した本展は、彼女を回顧的に紹介するはじめての機会となった。

観覧料:一般1,000円 [800円]/高校・大学生800円 [600円]/中学生以下無料

[]内は前売券及び20名以上の団体料金/市内高校生、障がい者及び市内75歳以上は無料 [要証明]

主催:豊田市美術館

後援:ドイツ文化センター

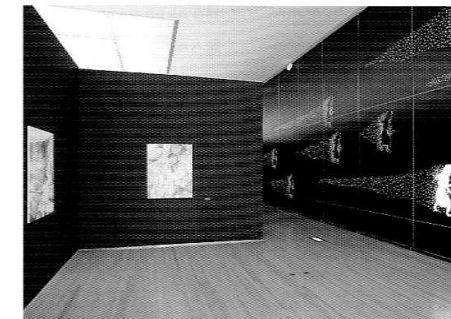
協力:タカシイ・ギャラリー

出品点数:51点

観覧者数:7,974人



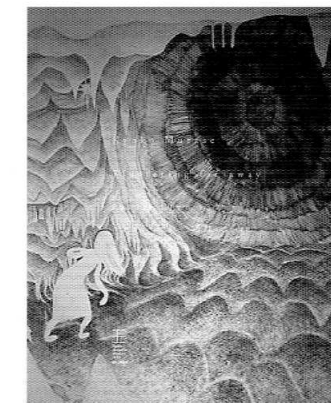
展示風景



展示風景



ポスター



カタログ

関連事業:

■アーティスト・トーク

出演:村瀬恭子、奈良美智(美術家)
日時:4月10日[土] 午後2時-3時30分
会場:美術館講堂

■映画

「ワンダフルライフ」(是枝裕和監督、1999年)
日時:5月2日[日] 午後2時-
「野の白鳥」
(アンデルセン原作、ミハイル・ツェハノフスキー監督、1962年、ソ連アニメ)
日時:4月29日[木・祝]、5月29日[土]
午後2時-

■ライブ・パフォーマンス

出演:松倉如子、渡辺勝(音楽家)
日時:6月12日[土] 午後2時-
会場:展示室1、美術館講堂

■アーティスト・トーク

出演:村瀬恭子
日時:6月13日[日] 午後2時-3時
会場:美術館講堂

■アーティストと美術館ツアー

出演:村瀬恭子、福永信(小説家)
日時:4月11日[日] 午後2時-4時

■キッズツアー

「たんけん!村瀬さんのふしぎなどうくつ」
日時:5月5日[水・祝]、9日[日] 午後2時-4時
対象:小学2-5年生

■ワークショップ

「村瀬さんぬり絵」
会期中自由参加

■学芸員によるギャラリートーク

日時:4月24日[土]、5月3日[月・祝]、6月5日[土]
午後2時-

■作品ガイドボランティアによるギャラリートーク

木曜日を除く午後2時-
(イベント開催日は午前11時-)

印刷物:

ポスター: B1判、B2判
チラシ: A4判
ギャラリーガイド: A3変型(3つ折)
カタログ: A4変型/128ページ
(青幻舎より一般書籍として刊行)
展示記録: A4変型/36ページ
グラフィックデザイン: 山本誠デザイン室
作品輸送・展示:
ヤマトロジスティクス株式会社
会場設営: 株式会社カトウスタチオ
学芸担当: 鈴木俊晴 北川智昭
庶務担当: 阿部吉朗

- 01**
村瀬 恭子
Swallows 2
2009年
油彩、色鉛筆、綿布
190.0×145.0cm
作家蔵
- 02**
村瀬 恭子
Swallows 1
2009年
油彩、色鉛筆、綿布
170.0×145.0cm
作家蔵
- 03**
村瀬 恭子
Swallows 4
2009年
油彩、色鉛筆、綿布
180.0×160.0cm
作家蔵
- 04**
村瀬 恭子
Breath
2009年
油彩、綿布
240.0×380.0cm
作家蔵
- 05**
村瀬 恭子
Sun
2010年
油彩、綿布
90.0×80.0cm
作家蔵
- 06**
村瀬 恭子
Flowers Planet
2009年
油彩、綿布
240.0×190.0cm
作家蔵
- 07**
村瀬 恭子
Moon Light
2010年
油彩、綿布
100.0×90.0cm
作家蔵
- 08**
村瀬 恭子
Milky Cave
2009年
油彩、色鉛筆、綿布
- 190.0×320.0cm
作家蔵
- 09**
村瀬 恭子
Swallows 3
2009年
油彩、色鉛筆、綿布
190.0×150.0cm
作家蔵
- 10**
村瀬 恭子
White Coat
2009年
油彩、色鉛筆、綿布
240.0×190.0cm
作家蔵
- 11**
村瀬 恭子
100万年Cave
2010年
ワールドローイング
- 12**
村瀬 恭子
無題
2010年
カットティングシート
540.0×2,200.0cm
- 13**
村瀬 恭子
Mountain Lake (pm4:00)
2003年
ガッシュ、色鉛筆、紙
32.0×24.0cm
個人蔵
- 14**
村瀬 恭子
Mountain Lake (pm4:30)
2003年
ガッシュ、色鉛筆、紙
32.0×24.0cm
個人蔵
- 15**
村瀬 恭子
Mountain Lake (pm6:20)
2003年
ガッシュ、色鉛筆、紙
32.0×24.0cm
個人蔵
- 16**
村瀬 恭子
Bird Catching
2008年
ガッシュ、色鉛筆、紙
- 35.5×25.5cm
個人蔵
- 17**
村瀬 恭子
Aasee 2
2007年
ガッシュ、色鉛筆、紙
40.0×30.0cm
ヴァンジ彫刻庭園美術館蔵
- 18**
村瀬 恭子
Aasee 3
2007年
ガッシュ、色鉛筆、紙
40.0×30.0cm
ヴァンジ彫刻庭園美術館蔵
- 19**
村瀬 恭子
Mothparadise
2006年
油彩、色鉛筆、綿布
110.0×90.0cm
個人蔵
- 20**
村瀬 恭子
Mothgarden (June)
2006年
油彩、色鉛筆、綿布
110.0×90.0cm
個人蔵
- 21**
村瀬 恭子
Black Butterfly
2007年
油彩、色鉛筆、綿布
56.0×62.0cm
個人蔵
- 22**
村瀬 恭子
Kemushi
2007年
油彩、色鉛筆、綿布
110.0×90.0cm
個人蔵
- 23**
村瀬 恭子
ミミズク
2007年
油彩、色鉛筆、綿布
220.0×180.0cm
ヴァンジ彫刻庭園美術館蔵
- 24**
村瀬 恭子

Watering Pot
2007年
油彩、色鉛筆、綿布
110.0×90.0cm
ヴァンジ彫刻庭園美術館蔵

25
村瀬 恭子
Morning Glory (Spiral)
2007年
ガッシュ、色鉛筆、紙
48.0×36.0cm
個人蔵

26
村瀬 恭子
Clover & Pink House
2007年
油彩、色鉛筆、綿布
110.0×100.0cm
太宰府天満宮蔵

27
村瀬 恭子
Morning Glory (Sprinkle)
2007年
ガッシュ、色鉛筆、紙
48.0×36.0cm
ヴァンジ彫刻庭園美術館蔵

28
村瀬 恭子
Good bye
2007年
油彩、色鉛筆、綿布
140.0×120.0cm
豊田市美術館蔵

29
村瀬 恭子
Sherbet
2008年
油彩、色鉛筆、綿布
190.0×230.0cm
岡崎市美術館蔵

30
村瀬 恭子
Emerald
2006年
油彩、綿布
68.0×62.0cm
個人蔵

31
村瀬 恭子
Chasing Butterflies (Bangs)
2002年
油彩、綿布
53.5×47.0cm
個人蔵

32
村瀬 恭子
Snail
2005年
油彩、色鉛筆、綿布
180.0×145.0cm
個人蔵

33
村瀬 恭子
This Side of the Green
2005年
油彩、色鉛筆、綿布
180.0×145.0cm
個人蔵

34
村瀬 恭子
Blue Leaves
2005年
油彩、綿布
58.0×52.0cm
Family Hunting Private Collection蔵

35
村瀬 恭子
Under the Fern
2006年
油彩、色鉛筆、綿布
110.0×90.0cm
ヴァンジ彫刻庭園美術館蔵

36
村瀬 恭子
Butterflies (Lila)
2003年
油彩、綿布
100.0×120.0cm
個人蔵

37
村瀬 恭子
Birdcage (Bluebird)
2005年
油彩、綿布
62.0×58.0cm
個人蔵

38
村瀬 恭子
どんぐり道
2007年
油彩、色鉛筆、綿布
110.0×90.0cm
個人蔵

39
村瀬 恭子
Hello
2000年
顔料、鉛筆、紙

32.0×24.0cm (26点組)
個人蔵

40
村瀬 恭子
Shade
2000年
油彩、綿布
120.0×90.0cm
太宰府天満宮蔵

41
村瀬 恭子
ビキニ
2000年
油彩、綿布
120.0×90.0cm
高橋コレクション蔵

42
村瀬 恭子
Anri
2003年
油彩、綿布
100.0×80.0cm
Tina Kim Gallery蔵

43
村瀬 恭子
Blue Snow
2005年
油彩、綿布
100.0×90.0cm
個人蔵

44
村瀬 恭子
Melon
2003年
油彩、綿布
46.0×41.0cm
個人蔵

45
村瀬 恭子
Surfboard
2001年
油彩、綿布
68.0×62.0cm
個人蔵

46
村瀬 恭子
Guru-guru
2002年
油彩、綿布
70.0×61.0cm
個人蔵

47
村瀬 恭子

Lights in the Forest (Standing)
2003年
油彩、綿布
180.0×145.0cm
高橋コレクション蔵

48
村瀬 恭子
At the Lake
2004年
油彩、綿布
180.0×145.0cm
個人蔵

49
村瀬 恭子
Drool
2004年
油彩、綿布
100.0×80.0cm
個人蔵

50
村瀬 恭子
Punch
2003年
油彩、綿布
64.0×58.0cm
個人蔵

51
村瀬 恭子
赤ずきんちゃん
1997年
油彩、カンヴァス
35.0×42.0cm
作家蔵

森村泰昌 — なにものかへのレクイエム

第一部 戦場の頂上の芸術 (オトコ達へ)
 第二部 全女優 (オンナ達へ)

2010年6月26日[土] - 9月5日[日]
 64日間
 展示室 1-5、8

森村泰昌は、有名な絵画の登場人物や歴史上の偉人、著名人などに自らが扮して撮影するセルフポートレート写真で知られる美術家である。本展では、20世紀の男たちをテーマに、世界のメディアに取り上げられた報道写真を源泉とする最新のシリーズ「なにものかへのレクイエム-戦場の頂上の芸術」を完全版(約50点)で紹介するとともに、名立たる映画女優を演じた代表作(女優シリーズ)(未発表作品を含む約170点)を一室に展示。シリアスな男の報道写真の世界ときらびやかで夢のような女優の世界とをコントラストで提示することによって、20世紀をモリムラ流に検証する試みであった。真新しい「21世紀的なもの」が猛スピードでつくられていく一方で、さまざまな問題が私たちの目前に立ちただかる今日、森村独自の作品世界を通じてあらためて20世紀を考えることで、未来を生きるための指針を発見する契機となることを意図した。

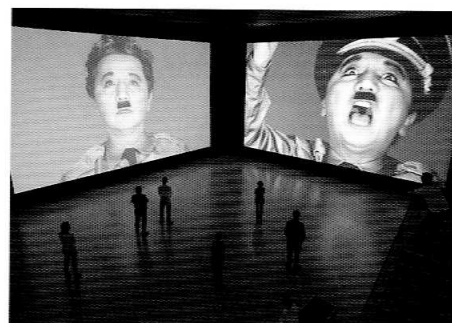
観覧料: 一般1,000円 [800円] / 高校・大学生800円 [600円] / 中学生以下無料
 []内は前売券及び20名以上の団体料金 / 市内高校生、障がい者、市内75才以上は無料 [要証明]
主催: 豊田市美術館
共催: 中日新聞社
助成: 芸術文化振興基金
協賛: 株式会社資生堂、富士フイルム株式会社、株式会社ニコン、株式会社ニコンイメージングジャパン
協力: NECディスプレイソリューションズ株式会社、写真弘社、株式会社堀内カラー、有限会社一風堂、ShugoArts、財団法人草月会
出品点数: 186点
観覧者数: 15,716人



ポスター



展示風景



展示風景



展示風景

関連事業:
■アーティスト・トーク
 出演: 森村泰昌
 日時: 7月31日 [土] 午後2時-4時
 会場: 美術館講堂
■記念対談
 出演: 上野千鶴子(社会学者) × 森村泰昌
 日時: 9月4日 [土] 午後2時-4時
 会場: 美術館講堂
■森村映画祭
 森村泰昌セレクトによる全4回の映画上映会を開催
 ①「俺たちに明日はない」
 (アーサー・ペン監督、1967年)
 日時: 7月3日 [土] 午後2時-
 ②「バーバレー」
 (ロジェ・ヴァディム監督、1968年)
 日時: 7月17日 [土] 午後2時-
 ③「フィラメント」

(辻仁成監督、2001年)
 日時: 8月14日 [土] 午後2時-
 ④「ジャクソン・ポロック」
 (英国BBC製作、1999年)
 「アンダルシアの犬」
 (ルイス・ブニュエル監督、1929年)
 日時: 8月28日 [土] 午後2時-
 会場: いずれも美術館講堂
■ワークショップ
 「あなたはどんな旗を揚げますか」
 日時: 会期中自由参加
 会場: 美術館ホワイエ
■学芸員によるギャラリートーク
 日時: 7月10日 [土]、7月24日 [土]、
 8月21日 [土]、8月29日 [日] 午後2時-
■作品ガイドボランティアによるギャラリートツアー
 日時: 木曜日を除く午後2時-
 (イベント開催日は午前11時-)

印刷物:
 ポスター: B1判、B2判
 チラシ: A4二つ折
 ギャラリーガイド: A3二つ折
 カタログ: 「なにものかへのレクイエム」
 (巡回4館編集・発行カタログ)
 「全女優」
 (株式会社ニコン社より一書書籍として刊行)
グラフィックデザイン: UMA
作品輸送・展示: 日本通運株式会社
会場設営: スーパーファクトリー
学芸担当: 都筑正敏 西崎紀衣
庶務担当: 細井雅彦

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|--|--|---|---|---|---|---|---|---|--|---|--|--|---|--|--|--|---|--|--|---|---|---|--|---|---|---|--|--|--|
| <p>01 森村 泰昌 なにものかへのレクイエム (MISHIMA 1970.11.25-2006.4.6) 2006年 発色現像方式 150.0×120.0cm 東京都写真美術館蔵</p> | <p>02 森村 泰昌 烈火の季節/なにものかへのレクイエム (MISHIMA) 2006年 DVD 7分47秒 豊田市美術館蔵</p> | <p>03 森村 泰昌 なにものかへのレクイエム (ASANUMA 11960.10.12-2006.4.2) 2006年 ゼラチンシルバープリント 120.0×150.0cm 東京都写真美術館蔵</p> | <p>04 森村 泰昌 なにものかへのレクイエム (ASANUMA 2 1960.10.12-2006.4.2) 2006年 ゼラチンシルバープリント 75.0×150.0cm</p> | <p>05 森村 泰昌 なにものかへのレクイエム (OSWALD) 2006年 ゼラチンシルバープリント 150.0×120.0cm 東京都写真美術館蔵</p> | <p>06 森村 泰昌 なにものかへのレクイエム (VIETNAM WAR 1968-1991) 2006年 ゼラチンシルバープリント 120.0×150.0cm 東京都写真美術館蔵</p> | <p>07 森村 泰昌 薔薇刑の彼方へ (黒蜥蜴は脳天に宿る) 2006年 ゼラチンシルバープリント 40.0×26.7cm 東京都写真美術館蔵</p> | <p>08 森村 泰昌 薔薇刑の彼方へ (潮騒が耳朧に触れる) 2006年 ゼラチンシルバープリント 26.7×40.0cm 東京都写真美術館蔵</p> | <p>09 森村 泰昌 薔薇刑の彼方へ (黒蜥蜴は眼球に宿る) 2006年 ゼラチンシルバープリント 26.7×40.0cm 東京都写真美術館蔵</p> | <p>10 森村 泰昌 薔薇刑の彼方へ (黒蜥蜴はまだ生きている) 2006年 ゼラチンシルバープリント 26.7×40.0cm 東京都写真美術館蔵</p> | <p>11 森村 泰昌 薔薇刑の彼方へ (金閣寺に咲く) 2006年 ゼラチンシルバープリント 40.0×26.7cm 東京都写真美術館蔵</p> | <p>12 森村 泰昌 薔薇刑の彼方へ (卒塔婆小町との対話) 2006年 ゼラチンシルバープリント 40.0×26.7cm 東京都写真美術館蔵</p> | <p>13 森村 泰昌 薔薇刑の彼方へ (弱法師の夢/叫び) 2006年 ゼラチンシルバープリント 40.0×26.7cm 東京都写真美術館蔵</p> | <p>14 森村 泰昌 薔薇刑の彼方へ (弱法師の夢/開花) 2006年 ゼラチンシルバープリント 40.0×26.7cm 東京都写真美術館蔵</p> | <p>15 森村 泰昌 なにものかへのレクイエム (遠い夢/チェ) 2007年 ゼラチンシルバープリント</p> | <p>16 森村 泰昌 なにものかへのレクイエム (宙の夢/アルベルト1) 2007年 ゼラチンシルバープリント 120.0×96.0cm</p> | <p>17 森村 泰昌 なにものかへのレクイエム (宙の夢/アルベルト2) 2007年 ゼラチンシルバープリント 120.0×96.0cm</p> | <p>18 森村 泰昌 なにものかへのレクイエム (赤い夢/マオ) 2007年 発色現像方式 150.0×120.0cm</p> | <p>19 森村 泰昌 溶ける写真: チェ 2007年 ヴィデオ (カラー)、サイレント 2分22秒 東京都写真美術館蔵</p> | <p>20 森村 泰昌 溶ける写真: アルベルト 2007年 ヴィデオ (カラー)、サイレント 45秒 東京都写真美術館蔵</p> | <p>21 森村 泰昌 なにものかへのレクイエム (独裁者はどこにいる1) 2007年 ゼラチンシルバープリント 150.0×120.0cm 東京都写真美術館蔵</p> | <p>22 森村 泰昌 なにものかへのレクイエム (独裁者はどこにいる2) 2007年 発色現像方式 150.0×120.0cm</p> | <p>23 森村 泰昌 なにものかへのレクイエム</p> | <p>(独裁者はどこにいる3) 2007年 発色現像方式 150.0×120.0cm</p> | <p>24 森村 泰昌 なにものかへのレクイエム (独裁者を笑え/スキゾフレニック) 2007年 HDTV (カラー/モノクロ)、ステレオ 9分28秒</p> | <p>25 森村 泰昌 なにものかへのレクイエム (人間は悲しいくらいにむなしい 1920.5.5- 2007.3.2) 2007年 HDTV (カラー/モノクロ)、ステレオ 8分15秒</p> | <p>26 森村 泰昌 なにものかへのレクイエム (夕暮れのウラジーミル 1920.5.5-2007.3.2) 2007年 ゼラチンシルバープリント 120.0×150.0cm</p> | <p>27 森村 泰昌 なにものかへのレクイエム (夜のウラジーミル 1920.5.5-2007.3.2) 2007年 発色現像方式 150.0×187.5cm</p> | <p>28 森村 泰昌 なにものかへのレクイエム (レフの星雲 1932.11.27-2007.4.4) 2007年 ゼラチンシルバープリント 120.0×150.0cm</p> | <p>29 森村 泰昌 なにものかへのレクイエム (創造の劇場/パブロ・ピカソとしての私) 2010年 ゼラチンシルバープリント 120.0×90.0cm</p> | <p>30 森村 泰昌 なにものかへのレクイエム (創造の劇場/レオナルド・フジタとしての私) 2010年 ゼラチンシルバープリント 120.0×90.0cm</p> |
|---|--|--|---|---|---|---|---|---|---|--|---|--|--|---|--|--|--|---|--|--|---|---|---|--|---|---|---|--|--|--|

31 森村 泰昌
なにものかへのレクイエム
(創造の劇場/手塚治虫としての私)
2010年
ゼラチンシルバープリント
120.0×96.0cm

32 森村 泰昌
なにものかへのレクイエム (創造の劇場/
セルゲイ・エイゼンシュテインとしての私)
2010年
ゼラチンシルバープリント
120.0×90.0cm

33 森村 泰昌
なにものかへのレクイエム (創造の劇場/
ジャクソン・ポロックとしての私)
2010年
ゼラチンシルバープリント
120.0×90.0cm

34 森村 泰昌
なにものかへのレクイエム (創造の劇場/
動くウォーホル)
2010年
HDTV (モノクロ)、サイレント
3分58秒

35 森村 泰昌
なにものかへのレクイエム (創造の劇場/
マルセル・デュシャンとしての私(ジュリアン・
ワッサー氏撮影のイメージに基づく))
2010年
発色現像方式印画
150.0×187.5cm

36 森村 泰昌
なにものかへのレクイエム (創造の劇場/
イヴ・クラインとしての私)
2010年
ゼラチンシルバープリント
120.0×96.0cm
東京都写真美術館蔵

37 森村 泰昌
なにものかへのレクイエム (創造の劇場/
動くダリ)
2010年
HDTV (モノクロ)、サイレント
3分15秒

38 森村 泰昌
なにものかへのレクイエム
(創造の劇場/ヨーゼフ・ボイスとしての私)
2010年
ゼラチンシルバープリント
120.0×150.0cm

39 森村 泰昌
なにものかへのレクイエム
(思わぬ茶客/ 1945年 日本)
2010年
ゼラチンシルバープリント
178.0×150.0cm

40 森村 泰昌
なにものかへのレクイエム
(キオクのパレード/ 1945年 アメリカ)
2009年
ゼラチンシルバープリント
150.0×120.0cm

41 森村 泰昌
なにものかへのレクイエム (傍観者は捨れた
髪の毛を戻せない/ 1945年 ドイツ)
2009年
ゼラチンシルバープリント
120.0×150.0cm

42 森村 泰昌
海の幸・戦場の頂上の旗
2010年
HDTV (カラー)、ステレオ
23分

43 森村 泰昌
なにものかへのレクイエム
(光と地の間をつむぐ人/ 1945年 インド)
2010年
ゼラチンシルバープリント
120.0×150.0cm

44 森村 泰昌
セルフポートレイト (女優)/
ヘップバーンとしての私・1
1996年
カラー写真
95.0×120.0cm

45 森村 泰昌
セルフポートレイト (女優)/
ヘップバーンとしての私・2
1996年
カラー写真

46 森村 泰昌
セルフポートレイト (女優)/
ヘップバーンとしての私・3
1996年
カラー写真
120.0×95.0cm

47 森村 泰昌
セルフポートレイト (女優)/
ヘップバーンとしての私・4
1996年
カラー写真
120.0×95.0cm

48 森村 泰昌
セルフポートレイト (女優)/
ディートリッヒとしての私・5
1996年
カラー写真
95.0×120.0cm

49 森村 泰昌
セルフポートレイト (女優)/
ディートリッヒとしての私・6
1996年
カラー写真
120.0×95.0cm

50 森村 泰昌
セルフポートレイト (女優)/
ディートリッヒとしての私・7
1996年
カラー写真
120.0×95.0cm

51 森村 泰昌
セルフポートレイト (女優)/
ディートリッヒとしての私・8
1996年
カラー写真
120.0×95.0cm

52 森村 泰昌
セルフポートレイト (女優)/
ディートリッヒとしての私・9
1996年
カラー写真
120.0×95.0cm

53 森村 泰昌
セルフポートレイト (女優)/

ディートリッヒとしての私・10
1996年
カラー写真
120.0×95.0cm

54 森村 泰昌
セルフポートレイト (女優)/
ガルボとしての私・1
1996年
カラー写真
120.0×95.0cm

55 森村 泰昌
セルフポートレイト (女優)/
ガルボとしての私・2
1996年
カラー写真
120.0×95.0cm

56 森村 泰昌
セルフポートレイト (女優)/
ガルボとしての私・3
1996年
カラー写真
120.0×95.0cm

57 森村 泰昌
セルフポートレイト (女優)/
ピピアン・リーとしての私・1
1996年
カラー写真
95.0×120.0cm

58 森村 泰昌
セルフポートレイト (女優)/
ピピアン・リーとしての私・3
1996年
カラー写真
120.0×95.0cm

59 森村 泰昌
セルフポートレイト (女優)/
ピピアン・リーとしての私・4
1996年
カラー写真
95.0×120.0cm

60 森村 泰昌
セルフポートレイト (女優)/
ピピアン・リーとしての私・5
1996年
カラー写真
120.0×95.0cm

61 森村 泰昌
セルフポートレイト (女優)/
リズとしての私・1
1996年
カラー写真
120.0×95.0cm

62 森村 泰昌
セルフポートレイト (女優)/
リズとしての私・2
1996年
カラー写真
120.0×95.0cm

63 森村 泰昌
セルフポートレイト (女優)/
リズとしての私・3
1996年
カラー写真
120.0×95.0cm

64 森村 泰昌
セルフポートレイト (女優)/
リズとしての私・5
1996年
カラー写真
120.0×95.0cm

65 森村 泰昌
セルフポートレイト (女優)/
リズとしての私・6
1996年
カラー写真
95.0×120.0cm

66 森村 泰昌
セルフポートレイト (女優)/
リタ・ハイワースとしての私・2
1996年
カラー写真
120.0×95.0cm

67 森村 泰昌
セルフポートレイト (女優)/
バーグマンとしての私・1
1996年
カラー写真
95.0×120.0cm

68 森村 泰昌
セルフポートレイト (女優)/
バーグマンとしての私・2
1996年

カラー写真
120.0×95.0cm

69 森村 泰昌
セルフポートレイト (女優)/
バーグマンとしての私・5
1996年
カラー写真
120.0×95.0cm

70 森村 泰昌
セルフポートレイト (女優)/
ドヌーブとしての私・1
1996年
カラー写真
120.0×95.0cm

71 森村 泰昌
セルフポートレイト (女優)/
ドヌーブとしての私・2
1996年
カラー写真
120.0×95.0cm

72 森村 泰昌
セルフポートレイト (女優)/
ドヌーブとしての私・3
1996年
カラー写真
95.0×120.0cm

73 森村 泰昌
セルフポートレイト (女優)/
ドヌーブとしての私・4
1996年
カラー写真
120.0×95.0cm

74 森村 泰昌
セルフポートレイト (女優)/
ドヌーブとしての私・5
1996年
カラー写真
120.0×95.0cm

75 森村 泰昌
セルフポートレイト (女優)/
シルビア・クリステルとしての私・3
1996年
カラー写真
120.0×95.0cm

セルフポートレイト (女優)/
シルビア・クリステルとしての私・5
1996年
カラー写真
120.0×95.0cm

77 森村 泰昌
セルフポートレイト (女優)/
シルビア・クリステルとしての私・8
1996年
カラー写真
120.0×95.0cm

78 森村 泰昌
セルフポートレイト (女優)/
シルビア・クリステルとしての私・9
1996年
カラー写真
120.0×95.0cm

79 森村 泰昌
セルフポートレイト (女優)/
シルビア・クリステルとしての私・10
1996年
カラー写真
120.0×95.0cm

80 森村 泰昌
セルフポートレイト (女優)/
シルビア・クリステルとしての私・11
1996年
カラー写真
120.0×95.0cm

81 森村 泰昌
セルフポートレイト (女優)/
フェイ・ダナウェーとしての私・1
1996年
カラー写真
95.0×120.0cm

82 森村 泰昌
セルフポートレイト (女優)/
フェイ・ダナウェーとしての私・3
1996年
カラー写真
120.0×95.0cm

83 森村 泰昌
セルフポートレイト (女優)/
フェイ・ダナウェーとしての私・4
1996年
カラー写真
120.0×95.0cm

84 森村 泰昌
セルフポートレイト (女優)/
ジェーン・フォンダとしての私・1
1996年
カラー写真
120.0×95.0cm

85 森村 泰昌
セルフポートレイト (女優)/
ジェーン・フォンダとしての私・2
1996年
カラー写真
120.0×95.0cm

86 森村 泰昌
セルフポートレイト (女優)/
ジェーン・フォンダとしての私・4
1996年
カラー写真
120.0×95.0cm

87 森村 泰昌
セルフポートレイト (女優)/
ポンド・ガールとしての私・2
1996年
カラー写真
120.0×95.0cm (正方形?)

88 森村 泰昌
セルフポートレイト (女優)/
ジョディ・フォスターとしての私・2
1996年
カラー写真
120.0×95.0cm

89 森村 泰昌
セルフポートレイト (女優)/
ライザ・ミネリとしての私・1
1996年
カラー写真
120.0×95.0cm

90 森村 泰昌
セルフポートレイト (女優)/
ライザ・ミネリとしての私・3
1996年
カラー写真
120.0×95.0cm

91 森村 泰昌
セルフポートレイト (女優)/
ライザ・ミネリとしての私・4
1996年

158

森村 泰昌
MのセルフポートレイトNo.58
(あるいはバルドーとしての私)
1995年
ゼラチンシルバープリント
40.0×29.0cm

159

森村 泰昌
MのセルフポートレイトNo.59
(あるいはライザ・ミネリとしての私)
1995年
ゼラチンシルバープリント
40.0×29.0cm

160

森村 泰昌
MのセルフポートレイトNo.60
1995年
ゼラチンシルバープリント
20.5×31.0cm

161

森村 泰昌
MのセルフポートレイトNo.61
1995年
ゼラチンシルバープリント
31.0×20.5cm

162

森村 泰昌
MのセルフポートレイトNo.62
(あるいはディートリヒとしての私)
1995年
ゼラチンシルバープリント
40.0×29.0cm

163

森村 泰昌
MのセルフポートレイトNo.63
(あるいはディートリヒとしての私)
1995年
ゼラチンシルバープリント
31.0×20.5cm

164

森村 泰昌
MのセルフポートレイトNo.64
1993年
ゼラチンシルバープリント
29.0×40.0cm

165

森村 泰昌
MのセルフポートレイトNo.65
1995年
ゼラチンシルバープリント
31.0×20.5cm

166

森村 泰昌
MのセルフポートレイトNo.66
(あるいはジョディ・フォスターとしての私)
1995年
ゼラチンシルバープリント
31.0×20.5cm

167

森村 泰昌
MのセルフポートレイトNo.67
(あるいはシルヴィア・クリステルとしての私)
1995年
ゼラチンシルバープリント
31.0×20.5cm

168

森村 泰昌
MのセルフポートレイトNo.68
1995年
ゼラチンシルバープリント
20.5×31.0cm

169

森村 泰昌
MのセルフポートレイトNo.69
1995年
ゼラチンシルバープリント
31.0×20.5cm

170

森村 泰昌
MのセルフポートレイトNo.70
(あるいは駒場のマリリン)
1995年
ゼラチンシルバープリント
80.0×80.0cm

171

森村 泰昌
MのセルフポートレイトNo.73
(あるいは鏡を持つ目画像)
1994年
ゼラチンシルバープリント
40.0×29.0cm

172

森村 泰昌
MのセルフポートレイトNo.74
(あるいは見上げる私/病院にて)
1995年
ゼラチンシルバープリント
40.0×29.0cm

173

森村 泰昌
MのセルフポートレイトNo.75
1995年
ゼラチンシルバープリント
31.0×20.5cm

174

森村 泰昌
MのセルフポートレイトNo.76
1995年
ゼラチンシルバープリント
31.0×20.5cm

175

森村 泰昌
MのセルフポートレイトNo.77
(あるいはシューズと私)
1998年
ゼラチンシルバープリント
40.0×29.0cm

176

森村 泰昌
MのセルフポートレイトNo.78
(あるいは目を押さえる私)
1998年
ゼラチンシルバープリント
40.0×29.0cm

177

森村 泰昌
MのセルフポートレイトNo.79
(あるいは後ろ手の私)
2000年
ゼラチンシルバープリント
40.0×29.0cm

178

森村 泰昌
MのセルフポートレイトNo.80
(あるいはセラー服の私)
1998年
ゼラチンシルバープリント
40.0×29.0cm

179

森村 泰昌
MのセルフポートレイトNo.81
1998年
ゼラチンシルバープリント
40.0×29.0cm

180

森村 泰昌
MのセルフポートレイトNo.82
1998年
ゼラチンシルバープリント
40.0×29.0cm

181

森村 泰昌
MのセルフポートレイトNo.83
1998年
ゼラチンシルバープリント
40.0×29.0cm

182

森村 泰昌
MのセルフポートレイトNo.84
1993年
ゼラチンシルバープリント
31.0×20.5cm

183

森村 泰昌
MのセルフポートレイトNo.85
2000年
ゼラチンシルバープリント
31.0×20.5cm

184

森村 泰昌
MのセルフポートレイトNo.89
1998年
ゼラチンシルバープリント
40.0×29.0cm

185

森村 泰昌
MのセルフポートレイトNo.93
1995年
ゼラチンシルバープリント
31.0×20.5cm

186

森村 泰昌
セルフポートレイト 駒場のマリリン
1995/2008年
ゼラチンシルバープリント
137.0×137.0cm
豊田市美術館蔵

石上純也ー建築のあたらしい大きさ

2010年9月18日[土]ー12月26日[日]

92日間

展示室 1-4、8

石上純也(1974年生まれ)は、2008年のヴェネツィア・ビエンナーレ建築展で日本館代表に選ばれ、2009年に日本建築学会賞を受賞し、2010年にはヴェネツィア・ビエンナーレ建築展金獅子賞を受賞した、現在最も注目されている建築家である。石上純也が、谷口吉生設計による美術館の展示室を敷地にみため、5つの建築模型を制作した。それぞれの模型は、単なる模型であることを超えて、建築空間をそのまま感じることのできるインスタレーションになった。

石上の建築には、これまでの建築にはみられなかった軽やかさ、繊細さ、あいまいさを見出すことができる。そしてそこに、極大と極小に同時に向かうような、無限の空間の可能性が感じられる。「建築のあたらしい大きさ」ーそれは従来の価値観やスケール感を超え、私たちをとりまく環境と、私たちの生活の器である建築を連続させて、建築をより自由なものにしようとする試みであった。

観覧料:一般1,000円[800円]/高校・大学生800円[600円]/中学生以下無料

[]内は前売券及び20名以上の団体料金/市内高校生、障がい者及び市内75歳以上は無料【要証明】

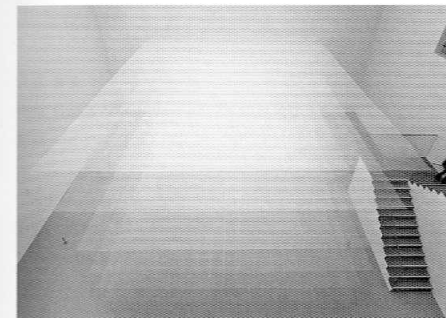
主催:豊田市美術館

協賛:鹿島建設株式会社、キヤノンマーケティングジャパン株式会社、
NECディスプレイソリューションズ株式会社、アクシスコミュニケーションズ株式会社

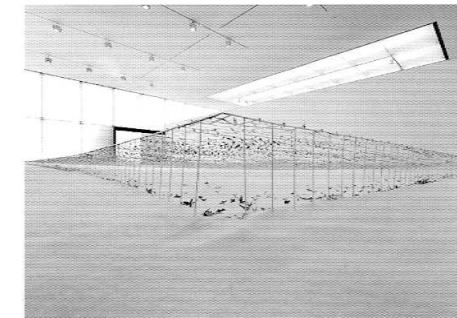
協力:神奈川工科大学、ギャラリー小柳

出品点数:6点

観覧者数:16,039人



展示風景



展示風景

関連事業:

I 石上純也講演会

日時:9月19日[日]午後2時-

会場:美術館講堂

II 五十嵐太郎(建築史家・評論家)×

中山英之(建築家)対談

日時:11月14日[日]午後2時-

会場:美術館講堂

I 石上純也×南後由和(社会学者)対談

日時:12月26日[日]午後2時-

会場:美術館講堂

I 学芸員による作品解説

日時:10月10日[日]、10月24日[日]、
11月21日[日]、12月19日[日]午後2時-

I 作品ガイドボランティアによるギャラリートツアー

木曜日を除く午後2時-

(イベント開催日は午前11時-)



石上純也ー建築のあたらしい大きさ

2010年9月18日[土]ー12月26日[日] 豊田市美術館

観覧料:一般1,000円[800円]/高校・大学生800円[600円]/中学生以下無料

[]内は前売券及び20名以上の団体料金/市内高校生、障がい者及び市内75歳以上は無料【要証明】

主催:豊田市美術館

協賛:鹿島建設株式会社、キヤノンマーケティングジャパン株式会社、NECディスプレイソリューションズ株式会社、アクシスコミュニケーションズ株式会社

協力:神奈川工科大学、ギャラリー小柳

出品点数:6点

観覧者数:16,039人

印刷物:ポスター:B1判、B2判

チラシ:A4判

ギャラリーガイド:A3判(2つ折)

カタログ:28.5×12.7cm/296ページ

(青幻舎より一般書籍として刊行)

グラフィックデザイン:下田理恵

展示立案:石上純也建築設計事務所

会場設営:スーパーファクトリー

学芸担当:能勢陽子 鈴木俊晴

庶務担当:橋本園美

カタログ

印刷物:

ポスター:B1判、B2判

チラシ:A4判

ギャラリーガイド:A3判(2つ折)

カタログ:28.5×12.7cm/296ページ

(青幻舎より一般書籍として刊行)

グラフィックデザイン:下田理恵

展示立案:石上純也建築設計事務所

会場設営:スーパーファクトリー

学芸担当:能勢陽子 鈴木俊晴

庶務担当:橋本園美

カタログ

印刷物:

ポスター:B1判、B2判

チラシ:A4判

ギャラリーガイド:A3判(2つ折)

カタログ:28.5×12.7cm/296ページ

(青幻舎より一般書籍として刊行)

グラフィックデザイン:下田理恵

展示立案:石上純也建築設計事務所

会場設営:スーパーファクトリー

学芸担当:能勢陽子 鈴木俊晴

庶務担当:橋本園美

カタログ

印刷物:

ポスター:B1判、B2判

チラシ:A4判

ギャラリーガイド:A3判(2つ折)

カタログ:28.5×12.7cm/296ページ

(青幻舎より一般書籍として刊行)

グラフィックデザイン:下田理恵

展示立案:石上純也建築設計事務所

会場設営:スーパーファクトリー

学芸担当:能勢陽子 鈴木俊晴

庶務担当:橋本園美

カタログ

01

石上 純也
雲を積層する scale=1/2500
2010年
カーボン、不織布
550.0×760.0×960.0cm

02

石上 純也
森を計画する scale=1/50
2009年
アクリル、映像
10.0×185.0×185.0cm
協力:ギャラリー小柳

03

石上 純也
地平線をつくる scale=1/23
2010年
ステンレス、紙、粘土、塩
10.0×860.0×1603.0cm

04

石上 純也
空に住む scale=1/1300
2010年
ステンレス
サイズ可変

05

石上 純也
little gardens
2007-08年
銀、押し花
30.0cm、Φ120.0cm
個人蔵

06

石上 純也
雨を建てる scale=1/1
2010年
カーボンファイバー、糸
385.0×3080.0×700.0cm

収集作品一覧

| | |
|-------------|-------|
| 2010年度末 総点数 | |
| 国内作家 | 2539点 |
| 国外作家 | 615点 |
| 合計 | 3154点 |

| | |
|-------------|----|
| 2010年度 購入作品 | |
| 国内作家 | 1点 |
| 国外作家 | 1点 |

| | |
|-------------|----|
| 2010年度 寄贈作品 | |
| 国内作家 | 8点 |
| 国外作家 | 0点 |

購入作品 | 国内作家 | 美術



入江 波光
IRIE Hako
草園

1925-26年頃
彩色、絹布
136.5×42.2cm

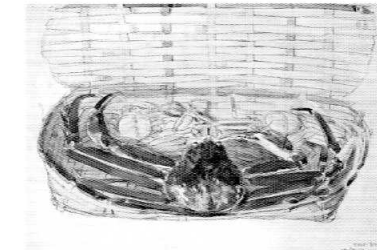
購入作品 | 国外作家 | 美術



ダニエル・スペーリ
Daniel SPOERRI
テーニャの16の廃品、変調

1969年
ミクストメディア
110.0×105.0×10.0cm

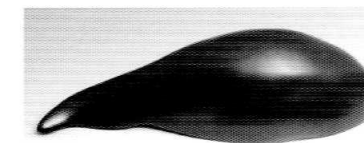
寄贈作品 | 国内作家 | 美術



宮脇 晴
MIYAWAKI Haru
かごに入った蟹

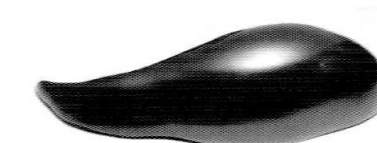
1974年
鉛筆、水彩、紙
38.1×54.1cm

寄贈作品 | 国内作家 | 工芸



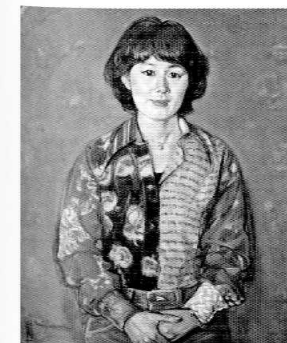
笹井 史恵
SASAI Fumie
secret negotiation 1

2002年
乾漆に朱漆、塗立仕上
14.0×47.0×18.0cm



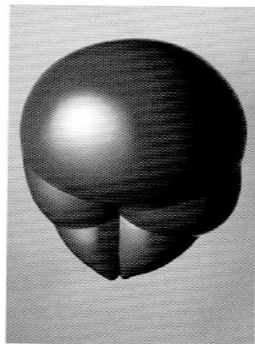
笹井 史恵
SASAI Fumie
secret negotiation 2

2002年
乾漆に朱漆、塗立仕上
14.0×47.0×18.0cm



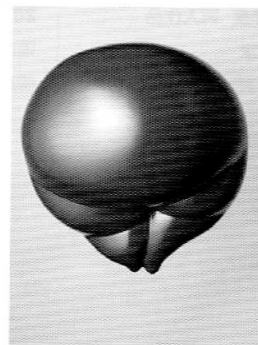
宮脇 晴
MIYAWAKI Haru
パッチワークの女性像

1978年
油彩、カンヴァス
72.7×60.7cm



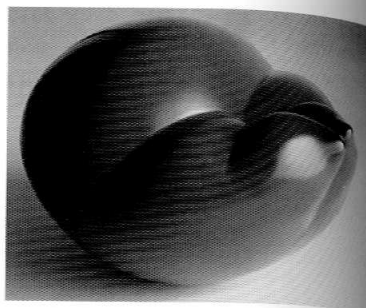
笹井 史恵
SASAI Fumie
beloved 1

2007年
乾漆に朱漆、塗立仕上
24.0×20.0×12.0cm



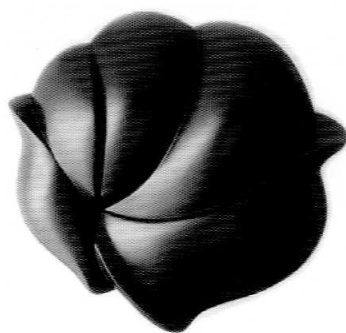
笹井 史恵
SASAI Fumie
beloved 2

2007年
乾漆に朱漆、塗立仕上
26.0×22.0×14.0cm



笹井 史恵
SASAI Fumie
beloved 4

2007年
乾漆に朱漆、塗立仕上
21.0×26.0×14.0cm



笹井 史恵
SASAI Fumie
華-はな-1

2008年
乾漆に朱漆、塗立仕上
30.0×29.0×16.0cm

作品貸出実績

| 作家名 | 作品名 | 展覧会名/会場 | 会期 |
|-------------|----------------------|--|-------------------|
| 草間 彌生 | No. AB. | レゾナンス共鳴 人と響き合うアート展 | |
| ヴォルフガング・ライプ | ミルクストーン | サントリーミュージアム [天保山] | 2010年4月3日-6月20日 |
| 野田 弘志 | TOKIJIKU (非時) XVII | 見つめる 川口市立アートギャラリー・アトリア | 2010年4月17日-5月30日 |
| ルーチョ・フォンターナ | 空間概念 | 印象派とモダンアート サントリーミュージアム [天保山] | 2010年7月10日-9月20日 |
| 斎藤 義重 | 作品 10 | 九室の風を浴び 山口長男・斎藤義重・吉原治良と高橋節郎展 安曇野高橋節郎記念美術館 | 2010年7月17日-8月29日 |
| 伊豆原 麻谷 | 山水人物花鳥図巻 | 没後150年 南画家 伊豆原麻谷 -精密・気韻・異端- | |
| 伊豆原 麻谷 | 四季平安図 | みよし市立歴史民俗資料館 | 2010年10月9日-12月12日 |
| 伊豆原 麻谷 | 溪山晴遠図 | | |
| 伊豆原 麻谷 | 蜀道寒雪図 | | |
| 川合 玉堂 | 松之図鶴之図 | 川合玉堂展 -玉堂の学んだ京都画壇- | |
| 川合 玉堂 | 桃咲く山里 | 玉堂記念木曾川図書館 | 2010年10月16日-11月7日 |
| 櫃田 伸也 | 触風景 | 櫃田伸也展 -通り過ぎた風景- | |
| マックス・クリンガー | ミューズの頭部 | 耳をすまして-美術と音楽の交差点 | |
| 野村 仁 | 'moon'score: 真空からの発生 | 茨城県近代美術館 | 2011年1月22日-3月6日 |
| 宮脇 綾子 | 干がれい | 飛び出す創意 宮脇綾子のアブリケ展 | |
| 宮脇 綾子 | 春 | 浜松市秋野不矩美術館 | 2011年2月19日-3月27日 |
| 宮脇 綾子 | あやめ | | |
| 宮脇 綾子 | メキシコの鳥 | | |
| 宮脇 綾子 | 吊った唐辛子 | | |
| 宮脇 綾子 | めおと蟹 | | |
| 宮脇 綾子 | ほか 70点 | | |
| 藤田 嗣治 | 美しいスペイン女 | レオナルド・フジター私のパリ、私のアトリエ ボーラ美術館 | 2011年3月19日-9月4日 |

1 講演会、シンポジウム

【企画展「村瀬恭子 Fluttering far away」
記念トーク

講師：村瀬恭子+奈良美智（美術家）
日時：4月10日 [土] 午後2時-3時30分
会場：美術館講堂、展示室9
参加人数：323人

【企画展「村瀬恭子 Fluttering far away」
アーティストトーク

講師：村瀬恭子
日時：6月13日 [日] 午後2時-3時
会場：美術館講堂
参加人数：200人

【企画展「森村泰昌-なにものかへのレクイエム」
アーティストトーク

出演：森村泰昌
日時：7月31日 [土] 午後2時-4時
会場：美術館講堂
参加人数：200人

【企画展「森村泰昌-なにものかへのレクイエム」
記念対談

出演：上野千鶴子（社会学者）×森村泰昌
日時：9月4日 [土] 午後2時-4時
会場：美術館講堂
参加人数：200人

【企画展「石上純也-建築のあたらしい大きさ」
講演会

講師：石上純也
日時：9月19日 [日] 午後2時-4時
会場：美術館講堂
参加人数：262人

【企画展「石上純也-建築のあたらしい大きさ」対談

講師：五十嵐太郎（建築史家・建築評論家）、
中山英之（建築家）
日時：11月14日 [日] 午後2時-4時
会場：美術館講堂
参加人数：165人

【企画展「石上純也-建築のあたらしい大きさ」対談

講師：石上純也、南後由和（社会学者）
日時：12月26日 [日] 午後2時-
会場：豊田市美術館 講堂
参加人数：205人

【特別展「Art in an Office」講演会
「企業と美術」

講師：小山登美夫
日時：2月5日 [日] 午後2時-午後4時
会場：美術館講堂
参加人数：80人

【特別展「柴田是真-伝統から創造へ」
「江戸職人 柴田是真の近代」

講師：安村敏信（板橋区立美術館館長）
日時：2月19日 [土] 午後2時-3時30分
会場：美術館講堂
参加人数：100人

【特別展「柴田是真-伝統から創造へ」
連続講演会「是真・達吉・節郎～伝統から創造へ～」

第1部「伝統と創造～是真を手がかりに～」
講師：吉田俊英（当館館長）
日時：3月5日 [土] 午後2時-4時
会場：美術館講堂
参加人数：45人
第2部「藤井達吉の伝統と創造」
講師：木本文平（碧南市藤井達吉現代美術館館長）
「高橋節郎の伝統と創造」
講師：吉田俊英（当館館長）
日時：3月20日 [日] 午後2時-4時
会場：美術館講堂
参加人数：各90人

2 講座、解説会、ギャラリートーク、
ワークショップ

解説会、ギャラリートーク

【企画展「村瀬恭子 Fluttering far away」
アーティストと美術館ツアー

講師：村瀬恭子+福永信（小説家）
日時：4月11日 [日] 午後2時-4時
参加人数：20人

【企画展「村瀬恭子 Fluttering far away」
作品解説会

講師：鈴木俊晴（当館学芸員）
日時：①4月24日 [土]、②5月3日 [月・祝]、
③6月5日 [土] いずれも午後2時-
参加人数：①30人、②25人、③30人

【企画展「森村泰昌-なにものかへのレクイエム」
作品解説会

講師：都筑正敏（当館学芸員）

日時：①7月10日 [土]、②7月24日 [土]、③8月
21日 [土]、④8月29日 [日] いずれも午後2時-
参加人数：①45人、②15人、③23人、④30人

【企画展「石上純也-建築のあたらしい大きさ」
作品解説会

講師：能勢陽子（当館学芸員）
日時：①10月10日 [日]、②10月24日 [日]、③11月
21日 [日]、④12月19日 [日] いずれも午後2時-
参加人数：①25人、②30人、③40人、④50人

【常設特別展「Art in an Office」作品解説会

講師：天野一夫（当館学芸員）
日時：①1月10日 [月・祝]、②1月16日 [日]、③1
月22日 [土]、④2月11日 [金・祝]、⑤3月6日 [日]、
⑥3月13日 [日]、⑦3月27日 [日]
いずれも午後2時-
参加人数：①50人、②59人、③30人、④15人、
⑤20人、⑥18人、⑦30人

【常設特別展「浮舟」作品解説会

講師：都筑正敏（当館学芸員）
日時：①2月20日 [日]、②3月19日 [土]
いずれも午後2時-
参加人数：①25人、②10人

【常設特別展「柴田是真-伝統から創造へ」
作品解説会

講師：成瀬美幸（当館学芸員）、北川智昭（当館学芸員）
日時：①3月12日 [土]、②3月26日 [土]、
③4月2日 [土] いずれも午後2時-
参加人数：①7人、②15人、③38人

キッズツアー

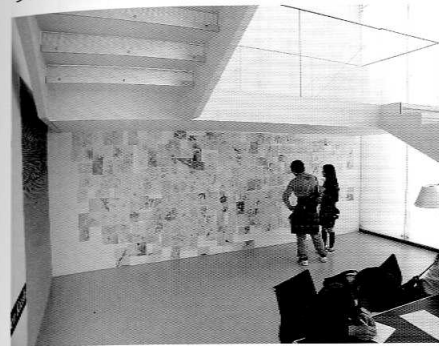
【企画展「村瀬恭子 Fluttering far away」
キッズツアー

「たんけん!村瀬さんのふしぎなどうくつ」
日時：①5月5日 [水・祝]、②5月9日 [日]
午後2時-4時
対象：小学2-5年生
参加人数：①9人、②3人

ワークショップ

【企画展「村瀬恭子 Fluttering far away」
ワークショップ

「村瀬さんぬり絵」
日時：会期中自由参加
会場：展示室5前
参加人数：1,352人



【企画展「森村泰昌-なにものかへのレクイエム」
ワークショップ

「あなたはどんな旗を揚げますか」
格差社会、年金問題、高齢化社会…。21世紀の日常
の社会はまさに戦場のよう。もしこの21世紀の頂上
に立つことができたなら、あなたはどんな「旗」を掲げ
るのか。未来にむけて自分のアイデンティティをしめ
す「旗」を自由に描くワークショップを開催した。

日時：会期中自由参加
会場：美術館ホワイエ
参加人数：733人



【集まれ!ミュージアム・キッズ探偵団

愛知県立芸術大学と美術館との連携企画による子
どものための教育プログラム
その1「ミュージアムの謎にせまれ!」
美術館には謎がいっぱい。びっくり・どきどきの不思議な
作品、地下にあるヒミツの部屋…。数々の謎を
解き明かしながら、美術館の魅力にせまるギャラリ
ーツアーをおこなった。

日時：1月29日 (土)
①午前10時30分-12時30分
②午後2時30分-4時30分

対象：小学1-3年
リーダー：愛知県立芸術大学学生
参加人数：①23人、②20人



その2「怪盗レオナルドからの挑戦状」
謎の怪盗レオナルドから挑戦状がとどいた。どうやら
その怪盗は豊田市美術館のお宝を盗もうとしているら
しい。この事件をめくって、子ども探偵団が美術館を
大捜査するワークショップ。

日時：1月30日 (日)
①午前10時30分-12時30分
②午後2時30分-4時30分
対象：小学4-6年
リーダー：愛知県立芸術大学学生
参加人数：①14人、②19人



3 コンサート、映画上映会、
パフォーマンス等

映画上映会

【企画展「村瀬恭子 Fluttering far away」
映画上映会

「ワンダフルライフ」(是枝裕和監督、1999年)
日時：5月2日 [日] 午後2時-
会場：美術館講堂
参加人数：50人

「野の白鳥」

(アンデルセン原作、ミハイル・ツェハノフスキー監督、
1962年、ソ連アニメ)
日時：①4月29日 [木・祝]、②5月29日 [土]
午後2時-
会場：美術館講堂
参加人数：①21人、②20人

【企画展「森村泰昌-なにものかへのレクイエム」
森村映画祭

森村泰昌セレクトによる全4回の映画上映会を開催
①「俺たちに明日はない」
(アーサー・ベン監督、1967年)
日時：7月3日 [土] 午後2時-
②「バーバレーラ」(ロジェ・ヴァディム監督、1968年)
日時：7月17日 [土] 午後2時-
③「フィラメント」(辻仁成監督、2001年)
日時：8月14日 [土] 午後2時-
④「ジャクソン・ポロック」(英国BBC製作、1999年)、
「アングルシアの犬」(ルイス・ブニュエル監督、1929年)
日時：8月28日 [土] 午後2時-
会場：美術館講堂
参加人数：①22人、②15人、③50人、④43人

パフォーマンス

【企画展「村瀬恭子 Fluttering far away」
ライブパフォーマンス

出演：松倉如子+渡辺勝（音楽家）
日時：6月12日 [土] 午後2時-
会場：美術館講堂、展示室1
参加人数：100人

4 作品ガイドボランティア

美術館の教育・普及活動を支援、活性化していくことを目的に平成8年より活動を開始。
平成22年4月現在、25名が登録。

ギャラリー・ツアー

内容：来館者との対話を交えながら、企画展/常設展の展示作品についてのギャラリー・ツアーを行った。

定時：毎日（木曜日を除く）午後2時～

（関連事業開催日は午前11時～）

団体：団体からの事前予約によるツアー

（小・中学校美術館学習は団体に含まれない）

| | | |
|--------|------|-------|
| 定時 | 活動日数 | 243 |
| | 参加者数 | 840 |
| 団体 | 件数 | 38 |
| | 参加者数 | 1,787 |
| 参加者数合計 | | 2,627 |

5 出版、ビデオ制作

出版、印刷物

『展覧会のご案内 2010～2011』

『年報（平成21年度版）』

『配布用ギャラリーガイド』

企画展、テーマ展、常設展に関する出版/印刷物は、各展覧会の掲載ページを参照のこと。

ビデオ制作

・平成22年度自主企画展の記録ビデオ

「村瀬恭子 Fluttering far away」展DVD 15分

「森村泰昌—なにものかへのレクイエム」展DVD 15分

「石上純也—建築のあたらしい大きさ」展DVD 15分

6 小・中学校美術館学習

市内5校の小学4年生、153人が常設、企画展を観覧した。

学習の基本的な流れ

- ①講堂へ入場
- ②館職員による概要説明、館紹介ビデオ視聴
- ③クラス単位で常設展、企画展を観覧
- ④講堂へ再入場、点呼後、退場

7 博物館実習

実習生：14人（9大学）

実習期間：8月2日〔火〕～8月6日〔土〕

計5日間

カリキュラム：

| | 実習内容 |
|-----|--|
| 1日目 | オリエンテーション 美術館の役割 館内の各種業務について |
| 2日目 | 展示活動とその意義～展覧会の企画から実施まで 作品収集の意義 美術館建築について |
| 3日目 | 教育普及活動について ボランティアによるギャラリートーク体験 美術館の施設管理 |
| 4日目 | 作品管理・保存・修復 作品資料調査 作品資料調査 |
| 5日目 | 作品調書作成 作品の取り扱い 実習のまとめ |

利用実績

1 観覧者数

1 月別観覧者数 (人)

| 年度 | 月 | 企画展 | | | 常設展 | | | 合計 | | | |
|----|-----|--------|-------|------|--------|------|-------|--------|-------|-------|-----|
| | | 日数 | 観覧者数 | 1日平均 | 日数 | 観覧者数 | 1日平均 | 日数 | 観覧者数 | 1日平均 | |
| 22 | 4 | 18 | 2,184 | 121 | 18 | 371 | 21 | 17 | 2,555 | 150 | |
| | 5 | 27 | 3,668 | 136 | 27 | 778 | 29 | 28 | 4,446 | 159 | |
| | 6 | 16 | 3,064 | 192 | 16 | 275 | 17 | 18 | 3,339 | 186 | |
| | 7 | 28 | 5,170 | 185 | 28 | 293 | 10 | 23 | 5,463 | 238 | |
| | 8 | 27 | 7,586 | 281 | 27 | 377 | 14 | 27 | 7,963 | 295 | |
| | 9 | 17 | 4,314 | 254 | 17 | 220 | 13 | 21 | 4,534 | 216 | |
| | 10 | 28 | 4,518 | 161 | 28 | 448 | 16 | 20 | 4,966 | 248 | |
| | 11 | 25 | 3,892 | 156 | 25 | 369 | 15 | 26 | 4,261 | 164 | |
| | 12 | 23 | 5,333 | 232 | 23 | 219 | 10 | 24 | 5,552 | 231 | |
| | 23 | 1 | 0 | 0 | 0 | 27 | 3,917 | 145 | 21 | 3,917 | 187 |
| | | 2 | 0 | 0 | 0 | 24 | 3,826 | 159 | 24 | 3,826 | 159 |
| | | 3 | 0 | 0 | 0 | 28 | 4,158 | 149 | 25 | 4,158 | 166 |
| 合計 | 209 | 39,729 | 190 | 288 | 15,251 | 53 | 274 | 54,980 | 201 | | |

2 年度別観覧者数 (人)

| 年度 | 企画展 | | | 常設展 | | | 合計 | | |
|----|-------|---------|------|-------|---------|------|-------|-----------|------|
| | 日数 | 観覧者数 | 1日平均 | 日数 | 観覧者数 | 1日平均 | 日数 | 観覧者数 | 1日平均 |
| 7 | 57 | 50,600 | 888 | 119 | 20,881 | 175 | 119 | 71,481 | 601 |
| 8 | 148 | 59,858 | 404 | 311 | 36,444 | 117 | 311 | 96,302 | 310 |
| 9 | 235 | 35,479 | 151 | 302 | 29,686 | 98 | 302 | 65,165 | 216 |
| 10 | 191 | 33,476 | 175 | 302 | 23,655 | 78 | 302 | 57,131 | 189 |
| 11 | 181 | 31,499 | 174 | 307 | 36,754 | 120 | 307 | 68,253 | 222 |
| 12 | 162 | 26,614 | 164 | 301 | 21,538 | 72 | 301 | 48,152 | 160 |
| 13 | 140 | 44,633 | 319 | 303 | 13,700 | 45 | 303 | 58,333 | 193 |
| 14 | 167 | 22,271 | 133 | 303 | 23,478 | 77 | 303 | 45,749 | 151 |
| 15 | 153 | 44,829 | 293 | 304 | 20,992 | 6 | 304 | 65,821 | 217 |
| 16 | 211 | 51,999 | 246 | 293 | 8,975 | 31 | 293 | 60,974 | 208 |
| 17 | 208 | 60,332 | 290 | 286 | 17,091 | 60 | 286 | 77,423 | 271 |
| 18 | 177 | 50,082 | 282 | 218 | 16,105 | 73 | 294 | 66,187 | 225 |
| 19 | 186 | 40,300 | 217 | 297 | 19,554 | 66 | 297 | 59,854 | 202 |
| 20 | 250 | 39,563 | 159 | 299 | 19,587 | 66 | 299 | 59,150 | 198 |
| 21 | 204 | 42,145 | 207 | 274 | 17,746 | 65 | 274 | 59,891 | 219 |
| 22 | 209 | 39,729 | 190 | 288 | 15,251 | 53 | 288 | 54,980 | 191 |
| 合計 | 2,879 | 673,409 | 238 | 4,507 | 341,437 | 79 | 4,583 | 1,014,846 | 221 |

3 企画展観覧者数 (人)

| 開催期間 | 展覧会名 | 開催日数 | 観覧者数 | 1日平均 |
|-------------------|-------|------|--------|------|
| 平成22年4月10日～6月13日 | 村瀬恭子展 | 57 | 7,974 | 140 |
| 平成22年6月26日～9月5日 | 森村泰昌展 | 64 | 15,716 | 246 |
| 平成22年9月18日～12月26日 | 石上純也展 | 88 | 16,039 | 182 |

2 | ギャラリー利用状況

| 開催期間 | 開催日数 | 展覧会名 | 入場者数 (人) |
|---------------------|------|------------------------|----------|
| 4月20日(火)～4月25日(日) | 6 | 建築の森展 | 860 |
| 5月4日(火)～5月9日(日) | 6 | BIN3F'S会展 | 353 |
| 5月12日(水)～5月16日(日) | 5 | 第10回G.A.M展 | 1,007 |
| 5月18日(火)～5月23日(日) | 6 | 二科三河グループ展 | 400 |
| 5月25日(火)～5月30日(日) | 6 | ラ・ヴァレー・豊田展 | 416 |
| 6月1日(火)～6月6日(日) | 6 | K-TEN.17 | 1,460 |
| 6月8日(火)～6月13日(日) | 6 | 大塚広隆 木彫作品と市原達治 樹の器展 | 685 |
| 7月14日(水)～7月25日(日) | 11 | ヘンク・コッシュのデザイン理念とデザイン教育 | 1,025 |
| 7月27日(火)～8月1日(日) | 6 | 人形の館 | 760 |
| 8月3日(火)～8月8日(日) | 6 | 美術館ワークショップ | 496 |
| 8月10日(火)～8月22日(日) | 12 | 表現と対話 | 1,151 |
| 8月31日(火)～9月5日(日) | 6 | 創造の仲間 | 1,015 |
| 9月21日(火)～9月26日(日) | 6 | 彫刻展 | 468 |
| 10月12日(火)～10月17日(日) | 6 | 小川喜数・国垂起 | 1,115 |
| 10月19日(火)～10月24日(日) | 6 | Keiko exhibition | 393 |
| 10月26日(火)～10月31日(日) | 6 | 展翔会 | 578 |
| 11月16日(火)～11月28日(日) | 12 | 市民美術展 | 1,501 |
| 11月30日(火)～12月12日(日) | 12 | 障害者作品展 | 1,400 |
| 12月21日(火)～12月26日(日) | 6 | アートマン | 967 |
| 2月8日(火)～2月20日(日) | 12 | うるしの造形4人展 | 896 |
| 2月22日(火)～3月6日(日) | 11 | アイチ・ジーン展 | 1,117 |
| 3月8日(火)～3月13日(日) | 6 | 彼らの時代 | 661 |
| 3月15日(火)～3月20日(日) | 6 | 吉田幸子 | 879 |
| 3月22日(火)～3月28日(日) | 6 | Art on Peper | 317 |
| 3月29日(火)～4月4日(日) | 3 | 私にも描けました (H22年度3日分) | 423 |
| | 180 | | 20,343 |

ワークショップ除く

3 | 図書閲覧室利用状況

| 年 | 月 | 利用人数 (人) |
|----|------|----------|
| 22 | 4 | 213 |
| | 5 | 283 |
| | 6 | 137 |
| | 7 | 281 |
| | 8 | 390 |
| | 9 | 269 |
| | 10 | 266 |
| | 11 | 236 |
| | 12 | 355 |
| 23 | 1 | 135 |
| | 2 | 231 |
| | 3 | 303 |
| | 合計 | 3,099 |
| | 1日平均 | 11 |

4 | レストラン等付属施設利用状況

| 年 | 月 | 日数 | レストラン | ミュージアム | 茶室童子苑 | 合計 (人) |
|----|----|-----|--------|--------|-------|--------|
| 22 | 4 | 18 | 1,580 | 731 | 548 | 2,859 |
| | 5 | 27 | 2,502 | 1,029 | 714 | 4,245 |
| | 6 | 16 | 1,665 | 872 | 374 | 2,911 |
| | 7 | 28 | 2,391 | 1,018 | 467 | 3,876 |
| | 8 | 27 | 2,664 | 1,361 | 475 | 4,500 |
| | 9 | 17 | 1,573 | 920 | 400 | 2,893 |
| | 10 | 28 | 3,018 | 1,156 | 800 | 4,974 |
| | 11 | 25 | 2,252 | 1,119 | 1,329 | 4,700 |
| | 12 | 23 | 2,040 | 1,739 | 628 | 4,407 |
| 23 | 1 | 27 | 1,757 | 464 | 369 | 2,590 |
| | 2 | 24 | 1,910 | 677 | 549 | 3,136 |
| | 3 | 28 | 2,488 | 897 | 640 | 4,025 |
| | 合計 | 288 | 25,840 | 11,983 | 7,293 | 45,530 |

評価実績

1 | 定量評価のための自己点検表 美術館活動の基盤となる指標 (53項目)・実績値・目標値

| 部門 | 方針 | 評価指標 | 20年度 | 21年度 | 22年度 | 23年度 | 調査方法 | | |
|----------|---|----------------------------------|-------------------------------|-----------------|----------------------------|-----------|-------|--------|--------|
| | | | 実績値 | 実績値 | 実績値 | 目標値 | 利用者調査 | 非利用者調査 | 業務管理調査 |
| 1 収集・保存 | 収集方針に基づく質の高い作品を継続的に収集することによって、価値の高いコレクションを形成し、将来の世代へ継承する。 | ① 収集作品が教科書等の教育刊行物に掲載された累計点数 | 累計10点 | 累計10点 | | 累計10点 | | ○ | |
| | | ② 収集作品に関する記事や写真の掲載件数(新聞・雑誌・専門書等) | 60件 | 60件 | 21 | * | | | ○ |
| | | ③ 収集作品の他館への貸出し件数 | 82件 | 100件 | 21 | * | | | ○ |
| | | ④ 収蔵庫環境の良好さ(生物調査と適正温度の維持) | 良好 | 良好 | 良好 | 良好 | | | ○ |
| | | ⑤ 展示室環境の良好さ(生物調査と適正温度の維持) | 良好 | 良好 | 良好 | 良好 | | | ○ |
| | | ⑥ 作品修復の件数 | 40件 | 93件 | 48件 | * | | | ○ |
| 2 調査・研究 | 美術作品及び美術文化に関する調査研究を行い、新たな価値を見出し、社会的知的活動に貢献するとともに、美術及び美術館活動の社会的価値を高める。 | ① 自主企画の刊行物(図録、報告書等)の編集発行件数 | 3件 | 3件 | 2件 | 累計20件 | | | ○ |
| | | ② 自主企画の刊行物(図録、報告書等)への論文等執筆件数 | 3件 | 4件 | | 累計30件 | | | ○ |
| | | ③ 自主企画の講演会、講座、シンポジウム等での発表件数 | 0件 | 0件 | | 累計5件 | | | ○ |
| | | ④ 美術館業務に関する研究内容(内務資料)の執筆件数 | 0件 | 1件 | | 累計5件 | | | ○ |
| | | ⑤ 自主企画以外の刊行物、新聞等への論文執筆寄稿件数 | 10件 | 1件 | | * | | ○ | |
| | | ⑥ 講義、講演会、講座等の講師派遣件数(調査研究に基づく内容) | 1件 | 0件 | | * | | | ○ |
| 3 展示 | 明確なテーマにより、心に潤いを与え、知的好奇心を刺激する展覧会を開催する。 | ① 観覧者アンケート満足度(満足+ほぼ満足)の割合 | 75.50% | 78.97% | 69.05% | 平均75% | | ○ | |
| | | ② 展示から感動や刺激といったインパクトを受けた観覧者の割合 | 82.50% | 85.87% | 83.04% | 平均80% | | ○ | |
| | | ③ 観覧体験を他者に伝え来館を勧めたいと感じた観覧者の割合 | 65.50% | 79.35% | 74.49% | 平均75% | | ○ | |
| | | ④ 専門誌や新聞で評論として取り上げられた件数 | 30件 | 25件 | 113件 | * | | ○ | |
| | | ⑤ 年間展覧会観覧者数 | 59,150人 | 59,891人 | 54,980人 | 累計33万人 | | | ○ |
| | | ⑥ 収集作品の新規展示点数 | 55点 | | | * | | | ○ |
| 4 教育 | 収集作品と展覧会の個性を生かした様々な教育プログラムを提供し、来館者が美術の意義や楽しさを見出せるよう支援する。 | ① 講座等の参加者の満足度 | 95.00% | 95.00% | | 平均75% | | ○ | |
| | | ② 職員の社会教育1施設への講師等派遣件数 | 0件 | 0件 | 0件 | * | | | ○ |
| | | ③ 講演会、講座、ワークショップ等の教育活動開催数と参加者数 | 3,680人 | 6,611人 | 4,419人 | 累計80件、1万人 | | | ○ |
| | | ④ 作品ガイドボランティアのガイド実績(日数・件数・人数) | 308日、941人、 団体29,783人 | 267回、30団体1,767人 | 活動243日、840人 38団体、1,787人 | * | | ○ | |
| | | ⑤ 学芸員の作品解説実績(件数・人数) | 5件、18日、429人 | 24日、24件、465人 | 23日、23件、625人 | 累計30件 | | | ○ |
| | | ⑥ 鑑賞及び美術館活動の手引書及びチラシの発行件数 | 5件 | 4件 | 4件 | 累計40件 | | | ○ |
| | | ⑦ 図書閲覧室利用者数 | 2,530人 | 2,934人 | 3,099人 | 累計2万人 | | | ○ |
| | | ⑧ 図書・映像資料へのアクセス可能点数(整理状況) | 図書18,500 | 図書18,500 | | 累計2.5万件 | | | ○ |
| 5 普及・広報 | 人々が求める情報を多様なメディアを活用して公開・提供し、美術館運営全般に関する理解活動を進める。 | ① 新聞雑誌で展覧会以外の美術館活動記事が掲載された件数 | 15件 | 20件 | | * | | ○ | |
| | | ② 新聞、雑誌、テレビ等への情報提供件数 | 報道14件 | 報道14件 | 報道13件 | 累計100件 | | ○ | |
| | | ③ 新聞、雑誌(情報紙を除く)、テレビ等に報道掲載された件数 | 164件(新聞69、雑誌34 専門誌15、TV46) | | | * | | ○ | |
| | | ④ ホームページへのアクセス件数 | 336,490件 | 336,490件 | | 累計100万件 | | ○ | |
| | | ⑤ 年報等への評価内容の公開 | 実施 | 実施 | | 毎年実施 | | | ○ |
| | | ⑥ 文書やメールに対する回答件数(モニター、業務用を除く) | 32件 | 15件 | | * | | ○ | |
| 6 社会との連携 | 市民意識の把握と対話に努め、地域社会の支持を基盤とした美術館運営を進め、文化的・経済的波及効果を生み出す。 | ① 美術館モニターの参加満足度 | 未実施 | 未実施 | 未実施 | 平均75% | | ○ | |
| | | ② 友の会会員の満足度 | 未実施 | 未実施 | 未実施 | 平均70% | | ○ | |
| | | ③ モニター意見や市民からの提案の実現件数 | 新規5件 | 新規1件 | | 累計30件 | | | ○ |
| | | ④ 美術館(介助)ボランティアの活動人数、回数 | 18人 | 18人 | 18人 | * | | ○ | |
| | | ⑤ 美術館友の会の会員数と友の会事業参加者数 | 547人、ツアー74人、 講座10人 | 463人、ツアー68人 | 463人、ツアー45人 | 500人 | | | ○ |
| | | ⑥ 美術館活動に対する市民団体や企業、商店街、自治区等の参画 | なし | なし | なし | * | | ○ | |
| | | ⑦ 博物館実習の受け入れ実施(人数・プログラム日数) | 10人、5日 | 12人、5日 | 12人、5日 | 累計60人、25日 | | | |

| 部門 | 方針 | 評価指標 | 20年度 | 21年度 | 22年度 | 23年度 | 調査方法 | | |
|--------------|--|---|----------|----------|----------|-----------|-------|--------|--------|
| | | | 実績値 | 実績値 | 実績値 | 目標値 | 利用者調査 | 非利用者調査 | 業務管理調査 |
| 7 施設の整備・運営管理 | 来館者に最良の鑑賞空間と安全で快適なサービスを提供する。 | ① 展示作品の見やすさに対する満足度(配置・空間・鑑賞距離) | 67.50% | 78.97% | 77.91% | 平均75% | ○ | | |
| | | ② 施設の雰囲気・美観に対する満足度 | 78.40% | 75.60% | 77.91% | 平均80% | ○ | | |
| | | ③ 施設へのアクセス(交通の便)に対する満足度 | 62.30% | | | 平均70% | ○ | | |
| | | ④ 窓口案内職員応対に対する満足度 | 74.70% | | 90.00% | 平均75% | ○ | | |
| | | ⑤ 観覧料金の設定等に対する満足度 | 74.50% | 61.58% | 51.63% | 平均70% | ○ | | |
| | | ⑥ 施設の運営管理全般に対する苦情処理件数 | | | | 平均年間50件以下 | | ○ | |
| | | ⑦ 美術館施設利用者総数(展覧会・ギャラリー・図書室・講堂・童子苑・七州城階橋・又日亭・レストラン・ショップ) ※述べ人数 | 141,857人 | 143,030人 | 133,893人 | 累計80万人 | | | ○ |
| 8 組織運営 | 職員の意識改革を進め、目的志向、成果志向、市民志向による運営を行い、徹底したコスト意識により最大の費用対効果を生む。 | ① 年間重点目標の達成度 | | | | * | | | ○ |
| | | ② 全体収支比率: 歳入決算額 / (歳出決算額 - 作品収集費 - 臨時的経費) | 15.60% | 12.10% | 13.80% | 平均12% | | | ○ |
| | | ③ 展覧会収支: (観覧料 + 図録売上) / 展覧会開催費 | 41.40% | 49.55% | 51.24% | 平均35% | | ○ | |
| | | ④ 利用者一人当たり経費: (歳出決算額 - 作品収集費 - 用地費等臨時経費) / 施設利用者数 | 2,606円 | 2,618円 | 2,755円 | 平均2,900円 | | ○ | |
| | | ⑤ 観覧者一人当たり経費: 展覧会決算額 / 観覧者数 | 1,599円 | 1,088円 | 1,240円 | 平均1,650円 | | ○ | |
| | | ⑥ アメニティ施設収支: 売上額 - 使用料収入 / 委託料・運営経費 | 54.80% | 52.30% | | 平均40% | | ○ | |
| | | ⑦ 美術館運営に関する視察件数 | なし | なし | なし | * | | | ○ |

2 | 評価実施計画

(1) 美術館評価の意義

美術館の使命(存在価値)を多角的に明らかにする。

(2) 美術館評価制度の目的

使命の達成度を確認し、持続的な経営改善に生かす。

(3) 評価の手法

① 使命の達成度をできる限り数値化して定量的な自己点検を行う。

② 自己点検結果と来館者評価を合わせた自己評価を行う。

③ 数値化に適さない分野または補完が必要な内容については専門家による定性的評価を行う。

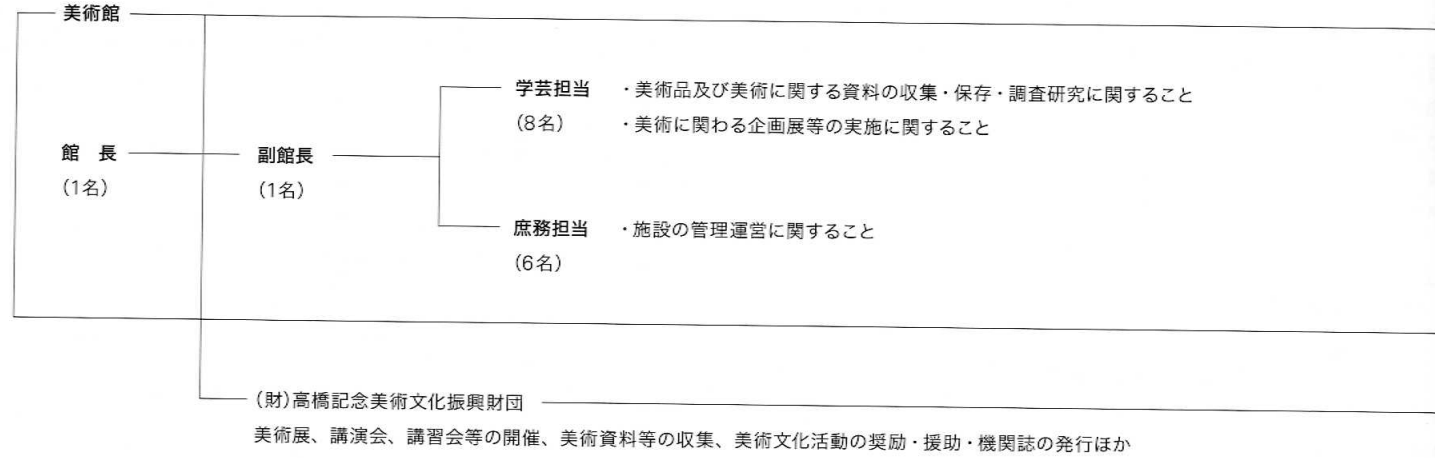
※展示・教育・広報活動について定性的評価を試行中である。

(4) 評価の流れ

- ① 評価指標の設定
- ▼
- ② 現状値に基づく目標値の設定
- ▼
- ③ 事務事業の実施
- ▼
- ④ 達成度の測定
- ▼
- ⑤ 来館者評価(アンケート等)の分析
- ▼
- ⑥ 美術館の自己評価
- ▼
- ⑦ 評価専門委員会による外部評価
- ▼
- ⑧ 評価結果の公表と意見聴取
- ▼
- ⑨ 課題の整理と改善案の策定

組織

1 | 組織図 ※平成22年4月1日現在



※美術館の分掌事務

- ・豊田市美術館の管理運営に関すること
- ・美術品及び美術に関する資料の収集に関すること
- ・美術品及び美術に関する資料の保管及び取扱いに関すること
- ・美術品及び美術に関する資料の展示に関すること
- ・美術に関する展覧会等の事業の実施に関すること
- ・美術に係る調査研究に関すること
- ・美術の啓発に関すること

※(財)高橋記念美術文化振興財団は、事務局を豊田市美術館内に置き、美術館職員がその事務事業の一部を補佐する。

2 | 美術館運営協議会

より多くの感動を与え、親しまれる美術館運営を目指して、運営協議会を設置し、展覧会の開催、美術文化の普及、来館者サービスの現状と課題について協議しました。

- ①委員 10名
- ②開催日 平成22年 7月15日(木)
10月21日(木)
平成23年 3月 3日(木)

3 | 美術品収集委員会

今年度は、入江波光《草園》ほか1件の美術品購入と8件の寄贈受け入れについての審査及び評価がされ、すべての案件が可決されました。

- ①委員 6名
- ②開催日 平成22年5月27日(木)

4 | 美術館モニター

美術館の運営・管理について広く市民の意見を把握し、美術館を市民に親しまれ、利用しやすい施設とするためご意見をいただきました。

- ①発足 平成14年3月(任期2年)
- ②人数 16人
- ③会議室 平成22年 6月 5日
7月10日
10月30日
平成23年 2月26日

5 | 美術館ボランティア

来館者の介助及び館内案内の他、新聞記事や図書の整理、アンケートの収集などを行いました。

- ①発足 平成7年11月
- ②登録人数 23人 ※平成22年4月1日
- ③活動内容 ◎高齢者、障害者等の介助及び誘導
◎館内の案内(作品解説は除く。)
◎庶務業務の補助など

6 | 作品ガイドボランティア

毎日(木曜日を除く。)午後2時から来館者と対話しながら作品の魅力を紹介し、鑑賞のガイドをするギャラリー・トークの他、美術館学習での小・中学生やガイドを希望する団体等への対応をしました。

- ①発足 平成9年7月
- ②登録人数 25人 ※平成22年4月1日現在
- ③活動内容 ◎常設展・企画展でのギャラリートัวร์
◎美術館学習のための事前出張授業
◎団体来館者への作品解説など

関係法規

■ 豊田市美術館条例

平成7年3月31日
条例第1号

趣旨

第1条 この条例は、博物館法（昭和26年法律第285号。以下「法」という。）第18条の規定に基づき、豊田市美術館の設置及び管理に関し、必要な事項を定めるものとする。

設置

第2条 美術に関する市民の知識及び教養の向上を図り、市民文化の発展に寄与するため、豊田市美術館（以下「美術館」という。）を豊田市小坂本町8丁目5番地1に設置する。

事業

第3条 美術館においては、次に掲げる事業を行う。

- (1) 美術品及び美術に関する資料（以下「美術品等」という。）を収集し、保管し、及び展示すること。
- (2) 美術に関する専門的な調査研究を行うこと。
- (3) 美術に関する解説書、図録、調査研究の報告書等を作成し、及び頒布すること。
- (4) 美術に関する講演会、講習会等を開催すること。
- (5) 前各号に掲げるもののほか、美術館の設置目的を達成するため、教育委員会が必要と認めた事業

観覧料

第4条 美術館が主催して展示する美術品等を観覧しようとする者は、別表第1に定める観覧料を納付しなければならない。ただし、中学生以下の者は、無料とする。

利用の許可

第5条 別表第2に掲げる施設（以下「施設」という。）を利用しようとする者は、教育委員会の許可を受けなければならない。

- 2 学術研究等のため、美術品等の撮影、模写、模造、熟覧等（以下「美術品等の利用」という。）をしようとする者は、教育委員会の許可を受けなければならない。
- 3 教育委員会は、美術館の管理上必要があると認めるときは、前2項の許可に条件を付することができる。

利用の不許可

第6条 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当するときは、施設の利用及び美術品等の利用を許可しない。

- (1) 利用目的に違反すると認めるとき。
- (2) 商業宣伝、営業等の行為が主たる目的であると認めるとき。
- (3) 公の秩序又は善良な風俗を乱すおそれがあると認めるとき。
- (4) その他管理上支障があると認めるとき。

許可の取消し等

第7条 教育委員会は、第5条第1項又は第2項の規定により許可を受けた者（以下「利用者」という。）が次の各号のいずれかに該当するとき、又は公益上特に必要があると認めるときは、許可を取り消し、利用の中止若しくは停止を命じ、又は許可に付された条件を変更することができる。

- (1) この条例又はこれに基づく教育委員会規則の規定に違反したとき。
 - (2) 許可に付された条件に違反したとき。
 - (3) 偽りその他不正な手段により許可を受けたとき。
- 2 前項の規定による許可の取消し等によって利用者に損害が生じた場合において、市は、その責めを負わないものとする。

使用料

第8条 利用者（第5条第1項の規定により許可を受けた者に限る。）は、許可を受けたときにおいて、別表第2に定める使用料を納付しなければならない。

観覧料等の減免

第9条 市長は、特別の事由があると認めるときは、観覧料及び使用料を減免することができる。

観覧料等の不還付

第10条 既納の観覧料及び使用料は、還付しない。ただし、市長において特別の事由があると認めるときは、その全部又は一部を還付することができる。

権利の譲渡等の禁止

第11条 利用者は、その利用の権利を他に譲渡し、又は転貸してはならない。

設備の承認及び原状回復

- 第12条 利用者は、その利用に際して特別の設備をしようとするときは、あらかじめ教育委員会の承認を受けなければならない。
- 2 利用者は、前項の規定により特別の設備をしたときは、利用後速やかに原状に回復しなければならない。
- 3 利用者が前項の義務を履行しないときは、市がこれを代行し、その費用を利用者から徴収することができる。

入館の制限

第13条 教育委員会は、美術館内の秩序を乱し、又は乱すおそれがあると認められた者に対して、入館を拒絶し、又は退館を命ずることができる。

損害賠償

第14条 美術館の入館者及び利用者は、故意又は過失により建物、附属設備又は物品を破損し、又は滅失したときは、その損害を賠償しなければならない。ただし、市長が損害を賠償させることが適当でないと認めるときは、この限りでない。

美術館運営協議

第15条 法第20条第1項の規定に基づき、美術館に豊田市美術館運営協議会（以下「運営協議会」という。）を置く。

- 2 運営協議会は、委員10人以内をもって組織する。
- 3 委員の任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。
- 4 前項本文の規定にかかわらず、委員が欠けた場合の補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

委任

第16条 この条例に定めるもののほか、必要な事項は、教育委員会が別に定める。

附則

施行期日

1 この条例は、平成7年11月11日（以下「施行日」という。）から施行する。

準備行為

2 この条例の規定に基づく利用許可の申請その他の準備行為は、施行日前においても行うことができる。

附則（平成15年3月28日条例第10号）

この条例は、平成15年4月1日から施行する。

附則（平成17年3月29日条例第24号）

この条例は、平成17年4月1日から施行する。

附則（平成18年12月27日条例第92号）

施行期日

1 この条例は、平成19年4月1日（以下「施行日」という。）から施行する。ただし、次項の規定は、公布の日から施行する。

経過措置

2 施行日前に施行日以後の利用について許可を受けた者からは、改正前の豊田市美術館条例の規定にかかわらず、施行日前においても当該利用に係る改正後の豊田市美術館条例に定める額の使用料を徴収する。

別表第1（第4条関係）

豊田市美術館観覧料

| 区分 | 単位 | 観覧料（円） | |
|--------|----------|----------------------|----------|
| | | 個人 | 20人以上の団体 |
| 常設展示 | 一般 | 1人1回 300 | 250 |
| | 大学生又は高校生 | 1人1回 200 | 150 |
| 常設特別展示 | 1人1回 | 2,000円以内で市長がその都度定める額 | |
| 企画展示 | 1人1回 | | |

備考 「大学生又は高校生」とは、大学、短期大学、高等学校、高等専門学校若しくは専修学校に在学する学生若しくは生徒又はこれらに準ずる者をいう。

別表第2（第5条、第8条関係）

豊田市美術館使用料

1 ギャラリー使用料

| 区分 | 利用目的 | 単位 | 使用料（円） |
|-------|---------------|----|--------|
| ギャラリー | 美術に関する展覧会等の開催 | 1日 | 12,000 |

2 茶室使用料

| 区分 | 利用目的 | 使用料（円） | | |
|-----|-------|--------------------|---------------------|---------------------|
| | | 午前 (9:00~13:00) | 午後 (13:00~17:00) | 夜間 (17:00~21:00) |
| 一步亭 | 茶会の開催 | 3,500 | 3,500 | 3,500 |
| 豊祥庵 | | 1,500 | 1,500 | 1,500 |

■ 豊田市美術館管理規則

平成7年9月29日
教育委員会規則第8号

趣旨

第1条 この規則は、豊田市美術館条例（平成7年条例第1号。以下「条例」という。）第15条の規定に基づき、豊田市美術館（以下「美術館」という。）の管理に関し、必要な事項を定めるものとする。

開館日及び開館時間

第2条 美術館の開館日は、次に掲げる日を除く日とする。

- (1) 月曜日（国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日）に当たる日を除く。）
 - (2) 12月28日から翌年1月4日まで
- 2 美術館の開館時間は、午前10時から午後5時30分までとする。ただし、茶室にあっては、午前9時から午後9時までとする。
- 3 前項の規定にかかわらず、美術館が主催して展示する美術品等（条例第3条第1号に規定する美術品等をいう。以下同じ。）の展示会場（以下「展示会場」という。）へ入場できる時間（次項において「入場時間」という。）は、午前10時から午後5時までとする。
- 4 前3項の規定にかかわらず、教育委員会は、特に必要があると認めるときは、臨時に開館日、開館時間及び入場時間を変更することができる。

観覧券の交付

第3条 美術館が主催して展示する美術品等を観覧しようとする者（条例第4条各号に規定する者、第10条の規定により観覧料の全額を免除される者及び第11条に規定する優待券及び招待券により観覧しようとする者を除く。）は、観覧料の納付と引換えに豊田市美術館観覧券（様式第1号。以下「観覧券」という。）の交付を受けるものとする。

観覧券の提示

第4条 前条の規定により観覧券の交付を受けた者は、展示会場へ入場する際に当該観覧券を入口の係員に提示しなければならない。

利用の手続

第5条 条例第5条第1項の規定により施設の利用許可を受けようとする者又は同条第2項の規定により美術品等の利用許可を受けようとする者（以下「申請者」という。）は、豊田市美術館利用許可申請書（様式第2号。以下「申請書」という。）を教育委員会に提出しなければならない。

- 2 前項の場合において、条例第5条第2項の美術品等の利用の申請者は、利用しようとする美術品等が寄託されたものであるときは当該寄託者の同意を得た書面を、他に著作権者があるものであるときは当該著作権者の同意を得た書面をそれぞれ必要に応じて添付しなければならない。
- 3 申請者は、前2項の申請書その他必要な書面を別表第1に定める区分に従い同表に掲げる期間内に提出しなければならない。ただし、教育委員会が特に必要と認めるときは、この限りでない。

利用許可書の交付

第6条 教育委員会は、利用を許可したときは、豊田市美術館利用許可書（様式第3号。以下「許可書」という。）を申請者に交付する。

利用期間

- 第7条 施設を引き続き利用することのできる期間(以下「利用期間」という。)は、12日間とする。ただし、教育委員会が特に必要と認めるときは、この限りでない。
- 2 利用期間には、休館日を含めないものとする。

利用の変更

- 第8条 利用許可を受けた者(以下「利用者」という。)は、許可書に記載された事項を変更しようとするときは、豊田市美術館利用変更許可申請書(様式第4号)に許可書を添えて教育委員会に提出し、その許可を受けなければならない。
- 2 教育委員会は、前項の規定により利用の変更を許可したときは、豊田市美術館利用変更許可書(様式第5号。以下「変更許可書」という。)を利用者に交付する。
- 3 前項の規定により利用の変更を許可された場合において、既納の使用料の額が変更後の使用料の額に対して不足額を生じるときは、利用者は、直ちに当該不足額を納入しなければならない。

利用許可の取消し

- 第9条 利用者は、許可の取消しを受けようとするときは、豊田市美術館利用許可取消申請書(様式第6号)に許可書又は変更許可書を添えて、教育委員会に提出しなければならない。
- 2 教育委員会は、前項の規定により許可を取り消したときは、豊田市美術館利用許可取消通知書(様式第7号)を利用者に交付する。

観覧料等の減免

第10条 条例第9条の規定により観覧料及び使用料を減免することができる場合及びその額は、次のとおりとする。

- (1) 中学校若しくは小学校又はこれらに準ずる学校の教育課程に基づく教育活動の一環として生徒又は児童の引率者が美術館の展示を観覧しようとする場合 観覧料の全額
- (2) 高等学校又はこれに準ずる学校に通学する者で次に掲げる要件のいずれかに該当するものが美術館の展示を観覧しようとする場合及び市内の高等学校又はこれに準ずる学校の教育課程に基づく教育活動の一環として生徒の引率者が美術館の展示を観覧しようとする場合 観覧料の全額
ア 市内に住所を有する者
イ 市内の高等学校又はこれに準ずる学校に通学する者
- (3) 次に掲げる手帳のいずれかの交付を受けている者及びその介添者が当該手帳を係員に提示し確認を受けて美術館の展示を観覧しようとする場合 観覧料の全額
ア 身体障害者福祉法(昭和24年法律第283号)第15条に規定する身体障害者手帳
イ 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律(昭和25年法律第123号)第45条に規定する精神障害者保健福祉手帳
ウ 戦傷病者特別援護法(昭和38年法律第168号)第4条に規定する戦傷病者手帳
エ 厚生労働大臣の定めるところにより交付された療育手帳
- (4) 市内に住所を有する者で次に掲げる証書のいずれかの交付を受けているものが当該証書を係員に提示し確認を受けて美術館の常設展示を観覧しようとする場合 観覧料の全額
ア 高齢者の医療の確保に関する法律施行規則(平成19年厚生労働省令第129号)第17条第1項に規定する被保険者証
イ 市が実施する母子家庭等医療費支給事業において当該母子家庭等医療費の受給者に対し交付する受給者証

- (5) 市又は市の機関が主催し、又は他の団体と共催する行事に施設を利用する場合 使用料の全額
- (6) その他教育委員会が特別の事由があると認めた場合 その都度教育委員会が定める額
- 2 前項(第3号及び第4号を除く。)の規定により観覧料の減免を受けようとする者は観覧日の前7日までに豊田市美術館観覧料減免申請書(様式第8号)を、使用料の減免を受けようとする者は第5条第1項に規定する申請書の提出に併せて豊田市美術館使用料減免申請書(様式第9号)を教育委員会に提出しなければならない。ただし、教育委員会が特に必要がないと認めるときは、この限りでない。
- 3 教育委員会は、観覧料の減免申請を承認したときは豊田市美術館観覧料減免承認書(様式第10号)を、使用料の減免申請を承認したときは豊田市美術館使用料減免承認書(様式第11号)を交付する。

優待券等

第11条 教育委員会は、特に必要があると認めるときは、優待券又は招待券を発行することができる。

観覧料等の還付

第12条 条例第10条ただし書の規定による観覧料及び使用料の還付は、別表第2に定める基準によるものとする。

利用責任者

第13条 利用者は、美術館の施設及び美術品等の利用に係る規律を保持するため、あらかじめ利用責任者を定めておかななければならない。

事前打合せ

第14条 利用者は、事前に係員と利用方法その他必要な事項について打合せを行わなければならない。ただし、教育委員会が特に必要ないと認めるときは、この限りでない。

利用後の届出等

第15条 利用者は、利用が終わったときは、直ちにその旨を届け出て、係員の点検を受けなければならない。

利用者の遵守事項

第16条 利用者は、次に定める事項を守らなければならない。

- (1) 利用許可を受けていない施設及びその附属設備並びに美術品等の利用をしないこと。
- (2) 次条各号に規定する行為をしないこと。
- (3) 施設の利用に当たっては、入場者の安全確保の措置を講じ、及び入場者に次条各号に規定する行為をさせないこと。
- (4) 美術品等の利用に当たっては、美術品等の保存に悪影響を与え、及び観覧者の観覧に支障を来す行為をしないこと。
- (5) 係員の指示に従うこと。

入館者の遵守事項

第17条 入館者は、次に定める事項を守らなければならない。

- (1) 施設及びその附属設備並びに美術品等を汚損し、又は損傷するおそれのある行為をしないこと。
- (2) 図書閲覧室その他館内の所定の場所以外で図書、文献その他の閲覧をしないこと。

- (3) 所定の場所以外で飲食又は喫煙をしないこと。
- (4) 騒音又は大声を発する等他人に迷惑を及ぼす行為をしないこと。
- (5) 他人に危害又は迷惑を及ぼすおそれのある物品又は動物を持ち込まないこと。
- (6) 許可を受けずに美術館内及び敷地内において物品を販売し、又は金品の募集等の行為をしないこと。
- (7) その他美術館の運営に支障を来す行為をしないこと。

美術館運営協議会

- 第18条 豊田市美術館運営協議会(以下「運営協議会」という。)に、会長を置く。
- 2 会長は、委員が互選し、その任期は1年とする。ただし、再任を妨げない。
- 3 会長は、運営協議会を代表し、会務を総理する。

運営協議会の会議

- 第19条 運営協議会は、会長が招集し、議長となる。
- 2 運営協議会は、委員の過半数が出席しなければ、会議を開くことができない。
- 3 運営協議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

委任

第20条 この規則に定めるもののほか、必要な事項は、教育委員会が別に定める。

附則

施行期日

- 1 この規則は、平成7年11月11日(以下「施行日」という。)から施行する。

準備行為

- 2 この規則の規定に基づく利用許可の申請その他の準備行為は、施行日前においても行うことができる。

附則(平成13年3月30日教委規則第1号)

この規則は、公布の日から施行する。

附則(平成15年3月28日教委規則第3号)

この規則は、平成15年4月1日から施行する。

附則(平成16年12月27日教委規則第16号)

この規則は、平成17年4月1日から施行する。

附則(平成17年3月29日教委規則第5号)

この規則は、平成17年4月1日から施行する。

附則(平成18年12月27日教委規則第13号)

施行期日

- 1 この規則は、平成19年4月1日から施行する。

経過措置

- 2 この規則の施行の際現に改正前の豊田市美術館管理規則の規定に基づいて作成されている帳票は、改正後の豊田市美術館管理規則の規定にかかわらず、当分の間、使用することができる。

附則(平成19年3月30日教委規則第4号)

この規則は、平成19年4月1日から施行する。

附則(平成20年3月28日教委規則第8号)

この規則は、平成20年4月1日から施行する。

別表第1(第5条関係)

利用申請期間

| 利用区分 | 期間 | |
|---------|----------------------------|--|
| 施設の利用 | ギャラリー | 利用日の属する月が1月から3月までの場合 前年の1月5日から1月31日までの間 |
| | | 利用日の属する月が4月から6月までの場合 前年の4月1日から4月30日までの間 |
| | | 利用日の属する月が7月から9月までの場合 前年の7月1日から7月31日までの間 |
| | | 利用日の属する月が10月から12月までの場合 前年の10月1日から10月31日までの間 |
| 茶室 | 利用日の属する月の前12月から利用日の前7日までの間 | |
| 美術品等の利用 | 利用日の属する月の前6月から利用日までの間 | |

備考 引き続き2日以上利用しようとする場合の「利用日」とは、その最初の日をいう。

別表第2(第12条関係)

観覧料還付の基準

| 区分 | 還付率 |
|---|----------------------|
| 災害その他観覧料を納付した者の責めに帰すことができない事由によって観覧ができなくなった場合 | 100% |
| その他教育委員会が特別の事由があると認めた場合 | その都度教育委員会 が定める還付率 |

使用料還付の基準

| 区分 | 還付率 |
|-------------------------------|----------------------|
| 災害その他利用者の責めに帰すことができない事由による取消し | 100% |
| 利用日前30日までに取消申請がなされた場合 | 90 |
| 利用日前20日までに取消申請がなされた場合 | 60 |
| 利用日前10日までに取消申請がなされた場合 | 30 |
| その他教育委員会が特別の事由があると認めた場合 | その都度教育委員会 が定める還付率 |

沿革

- 昭和 54 (1979)年 7月 市民意識調査で、市民の20%が美術館の建設を望む結果
59 (1984)年 3月 第4次豊田市総合計画 (1984 - 1990)の文化施設整備で、(仮称)豊田市美術館の建設を発表
- 平成 2 (1990)年 4月 (仮称)豊田市美術館構想委員会を設置
3 (1991)年 3月 (仮称)豊田市美術館構想委員会が(仮称)豊田市美術館構想を答申
4月 (仮称)豊田市美術館美術品収集委員会(平成6年8月に同選定委員会に改称)を設置
9月 (仮称)豊田市美術館・高橋節郎記念館基本計画を策定
4 (1992)年 3月 (仮称)豊田市美術館建設基本設計を策定
5 (1993)年 3月 (仮称)豊田市美術館建設実施設計を策定
6月 建設工事着工
10月 ヴァチカン美術館との友好交流提携に調印
6 (1994)年 6月 デトロイト美術館との友好交流提携に調印
7 (1995)年 3月 豊田市美術館条例公布
6月 建設工事竣工
11月 豊田市美術館開館
8 (1996)年 7月 入館者10万人達成
11月 豊田市都市景観賞(主催:豊田市)
12月 サインデザイン準優秀賞(主催:(社)日本サインデザイン協会)
9 (1997)年 11月 入館者20万人達成
11月 建築業協会賞(主催:建築業協会)
10 (1998)年 2月 愛知まちなみ建築賞(主催:愛知県)
4月 博物館登録
12月 中部建築賞(主催:中部建築賞協議会)
11 (1999)年 5月 入館者30万人達成
12 (2000)年 11月 公共建築賞(主催:(社)公共建築協会)
13 (2001)年 1月 入館者40万人達成
12月 サインデザイン準優秀賞(主催:(社)日本サインデザイン協会)
12月 印刷出版研究所奨励賞(主催:印刷出版研究所)
14 (2002)年 3月 豊田市美術館モニターを設置
4月 豊田市美術館運営協議会を設置
10月 グットデザイン賞(主催:(財)日本産業デザイン振興会)
12月 サインデザイン優秀賞(主催:(社)日本サインデザイン協会)
15 (2003)年 1月 入館者50万人達成
16 (2004)年 6月 入館者60万人達成
9月 豊田市美術館評価専門委員会を設置
17 (2005)年 11月 開館10周年記念事業
12月 入館者70万人達成
18 (2006)年 3月 入館者75万人達成
19 (2007)年 7月 入館者80万人達成
20 (2008)年 5月 入館者85万人達成
22 (2010)年 12月 入館者100万人達成

豊田市美術館 年報 No.15 (平成22年度)

発行: 2012年3月
編集・発行: 豊田市美術館
愛知県豊田市小坂本町8丁目5番地1
tel.0565-34-6610

印刷・製作: 東名印刷株式会社

